

国語

国語の目標等について

【教科の目標】

国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力及び言語感覚を養い、国語に対する関心を深め国語を尊重する態度を育てる。

【学年・領域等の目標など】

〔第1学年及び第2学年〕

- (1) 相手に応じ、身近なことなどについて、事柄の順序を考えながら話す能力、大事なことを落とさないように聞く能力、話題に沿って話し合う能力を身に付けさせるとともに、進んで話したり聞いたりしようとする態度を育てる。
- (2) 経験したことや想像したことなどについて、順序を整理し、簡単な構成を考えて文や文章を書く能力を身に付けさせるとともに、進んで書こうとする態度を育てる。
- (3) 書かれている事柄の順序や場面の様子などに気付いたり、想像を広げたりしながら読む能力を身に付けさせるとともに、楽しんで読書しようとする態度を育てる。

〔第3学年及び第4学年〕

- (1) 相手や目的に応じ、調べたことなどについて、筋道を立てて話す能力、話の中心に気を付けて聞く能力、進行に沿って話し合う能力を身に付けさせるとともに、工夫をしながら話したり聞いたりしようとする態度を育てる。
- (2) 相手や目的に応じ、調べたことなどが伝わるように、段落相互の関係などに注意して文章を書く能力を身に付けさせるとともに、工夫をしながら書こうとする態度を育てる。
- (3) 目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読む能力を身に付けさせるとともに、幅広く読書しようとする態度を育てる。

〔第5学年及び第6学年〕

- (1) 目的や意図に応じ、考えたことや伝えたいことなどについて、的確に話す能力、相手の意図をつかみながら聞く能力、計画的に話し合う能力を身に付けさせるとともに、適切に話したり聞いたたりしようとする態度を育てる。
- (2) 目的や意図に応じ、考えたことなどを文章全体の構成の効果を考え文章に書く能力を身に付けさせるとともに、適切に書こうとする態度を育てる。
- (3) 目的に応じ、内容や要旨をとらえながら読む能力を身に付けさせるとともに、読書を通して考えを広げたり深めたりしようとする態度を育てる。

【参考】

- 国語科については、その課題を踏まえ、小学校、中学校及び高等学校をを通じて、言語の教とこの育も、我が国の生活で生きていく文化を享受し、継承・発展させる態度を育て、国語の能力を身に付けて内容を改訂し、言葉を通して的確に理解し、論理的に思考し表現する能力、互いの立場や考えを尊重し、言葉で伝える能力を育成することや、我が国の言語文化に触れて感性や情緒をはぐくむことを重視し、この「話すこと・聞くこと」、「書くこと」及び「読むこと」からなる領域の構成の能力を身に付けることに基づき、基礎的・基本的な知識・技能を活用して課題を探究することのできる国語の内容を示す。また、現行の「言語事項」の内容のうち各領域の内容に関連の深いものについて、実際の言語活動において層有機的に上げるようにする。また、「言語文化と国語の特質に関する事項」を設け、我が国の言語文化に親しむ態度を育てたり、国語の役割や特質についての理解を深めたり、豊かな言語感覚を養ったりするた
- 具体的にも、我が国の生活で生きていく文化を享受し、継承・発展させるため、生涯にわたって古くから親しむべき態度を育成し、我が国の言語文化を重視する。享受し継承・発展させるため、生涯にわたって漢字の指導に努め、習得が図られ、活用や、読書活動の充実に資する場面に役立つよう、指導の充実を図る。書写の指導については、実生活や学習の場面で、系統的に指導する。また、国語の指導を重視する。日常の言語生活を豊かにするために、相手や場に応じて、系統的に指導するとともに、実際に文章を書いたり読んだりするときに役立つよう、指導の充実を図る。また、国語の指導を重視する。日常の言語生活を豊かにするために、相手や場に応じて、系統的に指導するとともに、実際に文章を書いたり読んだりするときに役立つよう、指導の充実を図る。また、国語の指導を重視する。日常の言語生活を豊かにするために、相手や場に応じて、系統的に指導するとともに、実際に文章を書いたり読んだりするときに役立つよう、指導の充実を図る。
- 標準授業時数

第1学年	— 3 0 6 単位時間	第2学年	— 3 1 5 単位時間
第3学年	— 2 4 5 単位時間	第4学年	— 2 4 5 単位時間
第5学年	— 1 7 5 単位時間	第6学年	— 1 7 5 単位時間

番号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
観 点	2・東書	第1学年 第2学年 第3学年 第4学年 第5学年 第6学年	国語131, 国語132 国語231, 国語232 国語331, 国語332 国語431, 国語432 国語531 国語631	あたらしいこくご一上, あたらしいこくご一下 新しい国語二上, 新しい国語二下 新しい国語三上, 新しい国語三下 新しい国語四上, 新しい国語四下 新しい国語五 新しい国語六
取 扱 内 容	学 習 指 導 要 領 の 総 則 及 び 各 教 科 、 各 学 年 の 目 標 、 内 容 等			<p>○ 話すこと・聞くことについては、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようにになっている。</p> <p>第1,2学年～ 聞いたことを正しく伝える活動やおもちゃの作り方を説明する活動を通して、相手に応じ、身近なことなどについて事柄の順序を考えながら話したり、大事なことを落とさないように聞いたりする。</p> <p>第3,4学年～ 司会を決めてグループで話し合う活動やポスターを使って発表する活動を通して、相手や目的に応じて、分かったことや考えたことについて筋道を立てて話したり、進行に沿って話し合ったりする。</p> <p>第5,6学年～ 自分の主張を明確にして計画に沿って話し合う活動や資料を効果的に活用して発表する活動を通して、目的や意図に応じ、伝えたいことなどについての的確に話したり、相手の意図をつかみながら聞いたりする。</p> <p>○ 書くことについては、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようにになっている。</p> <p>第1,2学年～ 身の回りの生き物を見て気付いたことを友達に紹介する文章を書く活動や自分の知っている名人を友達に紹介する文章を書く活動を通して、経験したことなどについて順序を整理し、簡単な構成を考えて書く。</p> <p>第3,4学年～ 学校の行事の案内状を書く活動や学校やクラスで起きた出来事を取材し学級新聞にまとめる活動を通して、相手や目的に応じ、調べたことなどが伝わるように段落相互の関係などに注意して書く。</p> <p>第5,6学年～ 構成を工夫して物語を書く活動や6年間を振り返って自分の思いを伝える文章を書く活動を通して、目的や意図に応じ、文章全体の構成の効果を考えて書く。</p> <p>○ 読むことについては、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようにになっている。</p> <p>第1,2学年～ 乗り物の仕組みについて説明する本を読む活動や場面を選び人物の様子を思い浮かべて音読する活動を通して、事柄の順序に気付いたり、想像を広げたりしながら読む。</p> <p>第3,4学年～ 物語を読んで中心となる人物の気持ちを想像する活動や広告と説明書を読み比べる活動を通して、目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読む。</p> <p>第5,6学年～ 新聞記事を読んで書き方を比べる活動や関連のある複数の本を読んで友達に推薦する活動を通して、目的に応じ、内容や要旨をとらえながら読む。</p> <p>○ 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1,2学年～ 昔話や神話・伝承の読み聞かせを聞いたり自分で読んだりしておもしろいと思ったところを発表する活動や、昔から伝わる生活に役立つ言い回しを知り声に出して読む活動</p> <p>第3,4学年～ リズムを感じ取りながら百人一首を音読してかるた遊びをする活動や、日常使われている簡単な単語についてローマ字で書いたり読んだりする活動</p> <p>第5,6学年～ 「竹取物語」や「平家物語」などの文語調の文章を音読する活動や、話し言葉と書き言葉の違いに気付いたり日常よく使われる敬語の使い方に慣れたりする活動</p>

	<p>○ 知識・技能の習得、活用、探究への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1,2学年～ 教材末の「ことばの力」において、大事なことを落とさず聞いたり順序を考えて書いたりすることについて振り返り、確かめるなど、基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る活動</p> <p>第3,4学年～ 教材末の「言葉の力」において、筋道を立てて話したり目的と形式を考えて書いたりすることについて振り返り、確かめるなど、基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る活動</p> <p>第5,6学年～ 教材末の「言葉の力」において、資料を活用して説明したり意見を書いたりすることについて振り返り、確かめるなど、基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る活動</p>
<p>内容の構成・排列、分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1,2学年～ 第1学年で、遊び方を順序よく話す活動、第2学年で、おもちゃの作り方や遊び方を順序よく分かるように説明する活動を取り扱うなど、2学年を通じて系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3,4学年～ 第3学年で、司会の進行に沿ったグループでの話し合い活動、第4学年で、自分の役割を考えた学級での話し合い活動を取り扱うなど、2学年を通じて系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5,6学年～ 第5学年で、資料から読み取った情報を活用して文章を書く活動、第6学年で、資料から読み取れる事実を基に自分の意見を書く活動を取り扱うなど、2学年を通じて系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第1学年～ 「話すこと・聞くこと」は7教材、「書くこと」は8教材、「読むこと」は18教材であり、総ページ数は312ページで前回より約20パーセント増となっている。</p> <p>第2学年～ 「話すこと・聞くこと」は5教材、「書くこと」は9教材、「読むこと」は15教材であり、総ページ数は350ページで前回より約22パーセント増となっている。</p> <p>第3学年～ 「話すこと・聞くこと」は4教材、「書くこと」は8教材、「読むこと」は15教材であり、総ページ数は366ページで前回より約20パーセント増となっている。</p> <p>第4学年～ 「話すこと・聞くこと」は4教材、「書くこと」は8教材、「読むこと」は14教材であり、総ページ数は358ページで前回より約18パーセント増となっている。</p> <p>第5学年～ 「話すこと・聞くこと」は4教材、「書くこと」は6教材、「読むこと」は15教材であり、総ページ数は298ページで前回より約3パーセント増となっている。</p> <p>第6学年～ 「話すこと・聞くこと」は4教材、「書くこと」は5教材、「読むこと」は16教材であり、総ページ数は290ページで前回より約1パーセント増となっている。</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 自分の好きなものについて友達とクイズを出し合う活動（第1学年）や学校の行事について案内状を出す活動（第3学年）を通して、相手意識や目的意識を明確にするとともに、読むことの教材に関連した図書を紹介した「こんな本もいっしょに」等を掲載する（全学年）など、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 「てびき」の欄を設けて学び方を示したり（全学年）、マーク「関係のあるところ」で関連する内容のページを示したり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 巻末に身に付けた力を他教科等の学習に活用することを促す『言葉の力』を活用しよう」を掲載する（第3～6学年）とともに第5学年及び第6学年を一冊の合本とし、児童自身が年間の学習を見通すことができるようにしたり、物語や説明文教材の脚注野に5行ごとの行数字を示したりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>その他</p>	

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等	11・学図	第1学年	国語133, 国語134	みんなと学ぶようがっこうごね止 みんなと学ぶようがっこうごね下
		第2学年	国語233, 国語234	みんなと学ぶ小学校こくご二年上, みんなと学ぶ小学校こくご二年下
		第3学年	国語333, 国語334	みんなと学ぶ小学校国語三年上, みんなと学ぶ小学校国語三年下
		第4学年	国語433, 国語434	みんなと学ぶ小学校国語四年上, みんなと学ぶ小学校国語四年下
		第5学年	国語533, 国語534	みんなと学ぶ小学校国語五年上, みんなと学ぶ小学校国語五年下
		第6学年	国語633, 国語634	みんなと学ぶ小学校国語六年上, みんなと学ぶ小学校国語六年下
<p>○ 話すこと・聞くことについては、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようにになっている。</p> <p>第1,2学年～ 友達に知らせたいことを紹介する活動やグループで話し合っって考えを一つにまとめる活動を通して、相手に応じ、身近なことについて事柄の順序を考えながら話したり、話題に沿って話し合ったりする。</p> <p>第3,4学年～ 司会を立て、中心をはっきりさせて計画的に話し合う活動や話し合っって課題解決の方法を考える活動を通して、相手や目的に応じ、調べたことなどについて筋道を立てて話したり、進行に沿って話し合ったりする。</p> <p>第5,6学年～ 話の構成を工夫して学校紹介をする活動やテーマを決めてパネルディスカッションをする活動を通して、目的や意図に応じ、伝えたいことについての的確に話したり、計画的に話し合ったりする。</p> <p>○ 書くことについては、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようにになっている。</p> <p>第1,2学年～ 洋服の着方について友達に説明する文章を書く活動や二つのものの違いを書き出したカードを基に文章を書く活動を通して、経験したことなどについて順序を整理し、簡単な構成を考えて書く。</p> <p>第3,4学年～ 学校の行事の案内状を書く活動や四コマまんがの内容を基に物語を書く活動を通して、相手や目的に応じ、調べたことなどが伝わるように段落相互の関係などに注意して書く。</p> <p>第5,6学年～ 調べたことを表やグラフを使って分かりやすくまとめる活動や効果的な構成を考えながら身近な話題から簡単な意見文を書く活動を通して、目的や意図に応じ、文章全体の構成の効果を考えて書く。</p> <p>○ 読むことについては、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようにになっている。</p> <p>第1,2学年～ 役割を決めて音読劇や人形劇をする活動や文章を読んで登場人物の行動の理由を想像する活動を通して、場面の様子に気付いたり、想像を広げたりしながら読む。</p> <p>第3,4学年～ 物語を読んで感想を述べ合う活動や様々な見方で本を選んで読書をする活動を通して、目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読む。</p> <p>第5,6学年～ 筆者の考え方と根拠を確かめながら読み、自分の考えをはっきりさせる活動や伝記を読んで、その人物の生き方を知り自分の生き方について考える活動を通して、目的に応じ、内容や要旨をとらえながら読む。</p> <p>○ 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1,2学年～ 語り口調や言い回しを感じながら昔話や神話を読む活動や、事物の内容を詳しく表したり事物を指し示したりする言葉があることに気付く活動</p> <p>第3,4学年～ リズムを感じ取りながら百人一首の短歌を音読して思い浮かべた風景について話し合う活動や、日常使われている簡単な単語をローマ字で書いたり読んだりする活動</p> <p>第5,6学年～ 「枕草子」を読み、好きな季節について随筆を書く活動や、話し言葉と書き言葉の違いに気付いたり日常よく使われる敬語の使い方に慣れたりする活動</p>				

	<p>○ 知識・技能の習得、活用、探究への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1,2学年～ 「国語のカギ」において、時間の順序を表す言葉に気を付けて読んだり声の大きさに気を付けて話したりすることについて振り返り、確かめるなど、基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る活動</p> <p>第3,4学年～ 「国語のカギ」において、インタビューの仕方について考えたり取材カードに書いてまとめたりすることについて振り返り、確かめるなど、基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る活動</p> <p>第5,6学年～ 「国語のカギ」において、司会を立てて話し合ったり表やグラフを使ってまとめて書いたりすることについて振り返り、確かめるなど、基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る活動</p>
<p>内容の構成・排列、分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1,2学年～ 第1学年で、伝えたい事柄を考えて話す活動、第2学年で、話の順序を考えて、したこととその様子を報告する活動を取り扱うなど、2学年を通じて系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3,4学年～ 第3学年で、見てきたことを基に中心に気を付けて書く活動、第4学年で、見てきたことを中心にまとめて報告文を書く活動を取り扱うなど、2学年を通じて系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5,6学年～ 第5学年で、自分の経験を生かして随筆を書く活動、第6学年で、登場人物や物語の展開を設定して創作的な文章を書く活動を取り扱うなど、2学年を通じて系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第1学年～ 「話すこと・聞くこと」は9教材、「書くこと」は7教材、「読むこと」は22教材であり、総ページ数は262ページで、前回より約11パーセント増となっている。</p> <p>第2学年～ 「話すこと・聞くこと」は4教材、「書くこと」は6教材、「読むこと」は21教材であり、総ページ数は292ページで、前回より約12パーセント増となっている。</p> <p>第3学年～ 「話すこと・聞くこと」は5教材、「書くこと」は7教材、「読むこと」は20教材であり、総ページ数は298ページで、前回より約5パーセント増となっている。</p> <p>第4学年～ 「話すこと・聞くこと」は7教材、「書くこと」は7教材、「読むこと」は20教材であり、総ページ数は310ページで、前回より約3パーセント増となっている。</p> <p>第5学年～ 「話すこと・聞くこと」は5教材、「書くこと」は7教材、「読むこと」は21教材であり、総ページ数は336ページで、前回より約11パーセント増となっている。</p> <p>第6学年～ 「話すこと・聞くこと」は5教材、「書くこと」は9教材、「読むこと」は19教材であり、総ページ数は338ページで、前回より約8パーセント増となっている。</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 自分の宝物について学級で発表し合う活動（第1学年）や調べ学習の訪問先に依頼状と礼状を書く活動（第4学年）を通して、相手意識や目的意識を明確にするとともに、教材と関連のある図書を紹介した「本と友達」を掲載する（全学年）など、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 「学習のてびき」に学習のプロセスを示したり（全学年）、「授業で使う言葉」で用語を調べることができるようにしたり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 巻末に「保護者の方へ」を掲載し（全学年）、学習内容や身に付けることを保護者が理解することにより家庭学習につなげていくことができるようにしたり、書き文字に近い字形・字体になるようデザインした書体を使用したりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>その他</p>	

番号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
観 点	15・三省堂	第1学年 第2学年 第3学年 第4学年 第5学年 第6学年	国語135, 国語136 国語235, 国語236 国語335, 国語336 国語435, 国語436 国語535, 国語536 国語635, 国語636	しょうがくせいのかご一年上, しょうがくせいのかご一年下 小学生のかご二年, 小学生のかご二年 学びを広げる二年 小学生の国語三年, 小学生の国語三年 学びを広げる三年 小学生の国語四年, 小学生の国語四年 学びを広げる四年 小学生の国語五年, 小学生の国語五年 学びを広げる五年 小学生の国語六年, 小学生の国語六年 学びを広げる六年
取 扱 内 容	学 習 指 導 要 領 の 総 則 及 び 各 教 科 、 各 学 年 の 目 標 、 内 容 等			<p>○ 話すこと・聞くことについては、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようにになっている。</p> <p>第1,2学年～ スピーチをする活動やコンテストに出す作品をグループで話し合っ て決める活動を通して、相手に応じ、身近なことなどについて事柄の順序 を考えながら話したり、話題に沿って話し合ったりする。</p> <p>第3,4学年～ 観光ガイドとして南の島を説明する活動や安全についてクラスで話し 合う活動を通して、相手や目的に応じ、調べたことなどについて筋道を 立てて話したり、進行に沿って話し合ったりする。</p> <p>第5,6学年～ 調べたことを資料を活用しながら報告する活動や理由を明確にして推 薦スピーチをする活動を通して、目的や意図に応じ、考えたことなどにつ いて的確に話したり、相手の意図をつかみながら聞いたりする。</p> <p>○ 書くことについては、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるように になっている。</p> <p>第1,2学年～ 学校でできるようになったことを家の人に伝えるために書く活動や観 察して分かったことを記録する文章を書く活動を通して、経験したこと などについて順序を整理し、簡単な構成を考えて書く。</p> <p>第3,4学年～ クラスのことを調べ、報告する文章を書く活動や社会科見学の礼状を 書く活動を通して、相手や目的に応じ、調べたことなどが伝わるように 段落相互の関係などに注意して書く。</p> <p>第5,6学年～ 構成を考えて見学レポートを書く活動や生活の中で体験したことを随 筆に書く活動を通して、目的や意図に応じ、文章全体の構成の効果を考 えて書く。</p> <p>○ 読むことについては、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるように になっている。</p> <p>第1,2学年～ 帽子のはたらきについて説明する文章を読む活動や様子を思い浮かべ ながら音読する活動を通して、事柄の順序に気付いたり、想像を広げたり しながら読む。</p> <p>第3,4学年～ 食べ物に関する説明文を表にまとめながら読む活動や本を読んで心に 残った内容について紹介し合う活動を通して、目的に応じ、内容の中心 をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読む。</p> <p>第5,6学年～ 図とそれを説明している部分を比べながら読む活動や筆者が文章を通 して読者に伝えたかったことを話し合う活動を通して、目的に応じ、内 容や要旨をとらえながら読む。</p> <p>○ 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項については、次のような学習活動が 取り上げられている。</p> <p>第1,2学年～ 神話を読んで面白いと思ったところを友達と話し合う活動や、似た意 味の言葉の中から場面の様子や自分の気持ちに合ったものを選び文を書 く活動</p> <p>第3,4学年～ 故事成語の意味を調べて登場人物や場面を想像して物語を書く活動 や、日常使われている簡単な単語についてローマ字で書いたり読んだり する活動</p> <p>第5,6学年～ 狂言を声に出して読み、せりふのやりとりから面白さを味わう活動や、 話し言葉と書き言葉の違いに気付いたり日常よく使われる敬語の使い方 に慣れたりする活動</p>

	<p>○ 知識・技能の習得、活用、探究への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1,2学年～ 「覚えておきましょう」において、順序に気を付けて話したり文章を読み返して間違いを正したりすることについて振り返り、確かめるなど、基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る活動</p> <p>第3,4学年～ 「覚えておきましょう」において、進行に沿って話し合ったり段落相互の関係に注意して書いたりすることについて振り返り、確かめるなど、基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る活動</p> <p>第5,6学年～ 「覚えておきましょう」において、自分の意見と比べながら聞いたり文章全体の構成の効果を考えて書いたりすることについて振り返り、確かめるなど、基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る活動</p>
<p>内容の構成・排列、分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1,2学年～ 第1学年で、昨日の出来事が伝わるように話す活動、第2学年で、夏休みの思い出を順序が分かるように話す活動を取り扱うなど、2学年を通じて系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3,4学年～ 第3学年で、心の動きについてまとまりに気を付けて書く活動、第4学年で、お気に入りの場所について中心に気を付けて書く活動を取り扱うなど、2学年を通じて系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5,6学年～ 第5学年で、自分の考えをもち計画的に話し合う活動、第6学年で、主張と根拠を明確にしてパネルディスカッションをする活動を取り扱うなど、2学年を通じて系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第1学年～ 「話すこと・聞くこと」は9教材、「書くこと」は10教材、「読むこと」は13教材であり、総ページ数は260ページで、前回より約1パーセント減となっている。</p> <p>第2学年～ 「話すこと・聞くこと」は5教材、「書くこと」は10教材、「読むこと」は14教材であり、総ページ数は254ページで、前回より約18パーセント減となっている。</p> <p>第3学年～ 「話すこと・聞くこと」は5教材、「書くこと」は11教材、「読むこと」は13教材であり、総ページ数は278ページで、前回より約19パーセント減となっている。</p> <p>第4学年～ 「話すこと・聞くこと」は5教材、「書くこと」は11教材、「読むこと」は13教材であり、総ページ数は278ページで、前回より約19パーセント減となっている。</p> <p>第5学年～ 「話すこと・聞くこと」は5教材、「書くこと」は10教材、「読むこと」は12教材であり、総ページ数は294ページで、前回より約23パーセント減となっている。</p> <p>第6学年～ 「話すこと・聞くこと」は5教材、「書くこと」は10教材、「読むこと」は13教材であり、総ページ数は310ページで、前回より約21パーセント減となっている。</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 好きな食べ物について友だちとクイズを出し合う活動（第1学年）や学校行事を見に来てほしい人に案内の手紙を書く活動（第3学年）を通して、相手意識や目的意識を明確にするとともに、読書ガイダンス「わたしの本だな」を掲載する（全学年）など、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 「～しよう（てびき）」に学び方を示したり（全学年）、別冊「学びを広げる」における「言葉のポケット」に学習のポイントを示したり（第2～6学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ すべての児童が国語の授業で使用する「小学生の国語」と国語科の授業だけでなく他教科の学習等においても活用できる「学びを広げる」の2分冊構成にし（第2～6学年）、個に応じた学習に対応できるようにしたり、書き文字に近い字形・字体になるようデザインした書体を使用したりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>その他</p>	

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等	17・教出	第1学年 第2学年 第3学年 第4学年 第5学年 第6学年	国語137, 国語138 国語237, 国語238 国語337, 国語338 国語437, 国語438 国語537, 国語538 国語637, 国語638	ひろがることばようがくこくご1上, ひろがることばようがくこくご1下 ひろがることば小学国語2上, ひろがることば小学国語2下 ひろがる言葉小学国語3上, ひろがる言葉小学国語3下 ひろがる言葉小学国語4上, ひろがる言葉小学国語4下 ひろがる言葉小学国語5上, ひろがる言葉小学国語5下 ひろがる言葉小学国語6上, ひろがる言葉小学国語6下
<p>○ 話すこと・聞くことについては、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようにになっている。</p> <p>第1,2学年～ メモを使って正確に伝える活動やグループで話し合っって考えを一つにまとめる活動を通して、相手に応じ、身近なことについて事柄の順序を考えながら話したり、話題に沿って話し合ったりする。</p> <p>第3,4学年～ 司会や提案、記録などの役割を決めて話し合う活動やポスターセッションをする活動を通して、相手や目的に応じ、考えたことや分かったことについて筋道を立てて話したり、進行に沿って話し合ったりする。</p> <p>第5,6学年～ 伝える目的に応じた資料を用いて発表する活動やパネルディスカッションをする活動を通して、目的や意図に応じ、伝えたいことについての確に話したり、計画的に話し合ったりする。</p> <p>○ 書くことについては、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようにになっている。</p> <p>第1,2学年～ メモを基に見つけたことを書く活動や町探検で見つけたことを報告する文章を書く活動を通して、経験したことなどについて、順序を整理し、簡単な構成を考えて書く。</p> <p>第3,4学年～ 図鑑で調べた生き物について説明する文章を書く活動や不思議な事柄について資料を基に説明する文章を書く活動を通して、相手や目的に応じ、調べたことが伝わるように段落相互の関係などに注意して書く。</p> <p>第5,6学年～ 自分の立場を決めて考えとその根拠を結び付けて書く活動や目的に応じて割り付けを工夫して「学校案内パンフレット」を書く活動を通して、目的や意図に応じ、文章全体の構成の効果を考えて書く。</p> <p>○ 読むことについては、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようにになっている。</p> <p>第1,2学年～ 本を読んで好きな場面を決めて音読する活動や生き物が大きくなるまでの様子についてカードにまとめながら読む活動を通して、想像を広げたり、事柄の順序に気付いたりしながら読む。</p> <p>第3,4学年～ 詩の様子が伝わるように工夫して音読する活動や紹介したい本を選び「読書発表会」をする活動を通して、目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読む。</p> <p>第5,6学年～ 印象に残った作品を推薦する「図書推薦会」を開く活動や伝記を読んで、その人物の生き方を知り自分の生き方について考える活動を通して、目的に応じ、内容や要旨をとらえながら読む。</p> <p>○ 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1,2学年～ 昔話の読み聞かせを聞いて面白いと思ったところや好きだと思ったところを音読して友だちに紹介する活動や、昔話の場面を紙人形を用いて楽しむ活動</p> <p>第3,4学年～ ことわざ・慣用句・故事成語の意味を調べてカードにまとめる活動や、身の回りで使われている簡単な単語をローマ字で書いたり読んだりする活動</p> <p>第5,6学年～ 「春暁」「論語」などの漢文のリズムを感じ取りながら読む活動や、話し言葉と書き言葉の違いに気付いたり、日常よく使われる敬語の使い方に慣れたりする活動</p>				

	<p>○ 知識・技能の習得、活用、探究への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1,2学年～ コラム「ここが大事」において、声の大きさや速さに注意して話したり登場人物の考えを想像したりすることについて振り返り、確かめるなど、基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る活動</p> <p>第3,4学年～ コラム「ここが大事」において、登場人物の性格を考えながら読み取り共通点と違う点を整理して話したりすることについて振り返り、確かめるなど、基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る活動</p> <p>第5,6学年～ コラム「ここが大事」において、メモをとりながら質問や反論を聞いたり言葉や文章を引用したりすることについて振り返り、確かめるなど、基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る活動</p>
<p>内容の構成・排列、分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1,2学年～ 第1学年で、夏休みの絵日記を見ながら質問し合う活動、第2学年で、おもちゃの作り方について順序に気を付けて話す活動を取り扱うなど、2学年を通じて系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3,4学年～ 第3学年で、見学したことの中心をはっきりとさせて報告文を書く活動、第4学年で、構成を工夫して報告文を書く活動を取り扱うなど、2学年を通じて系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5,6学年～ 第5学年で、根拠となる資料を用いて自分の意見を書く活動、第6学年で、自分の意見や根拠を整理して意見文を書く活動を取り扱うなど、2学年を通じて系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第1学年～ 「話すこと・聞くこと」は6教材、「書くこと」は10教材、「読むこと」は24教材であり、総ページ数は284ページで、前回より約3パーセント増となっている。</p> <p>第2学年～ 「話すこと・聞くこと」は4教材、「書くこと」は8教材、「読むこと」は16教材であり、総ページ数は296ページで、前回より約7パーセント増となっている。</p> <p>第3学年～ 「話すこと・聞くこと」は5教材、「書くこと」は6教材、「読むこと」は15教材であり、総ページ数は300ページで、前回より約1パーセント増となっている。</p> <p>第4学年～ 「話すこと・聞くこと」は4教材、「書くこと」は6教材、「読むこと」は16教材であり、総ページ数は310ページで、前回より約1パーセント減となっている。</p> <p>第5学年～ 「話すこと・聞くこと」は4教材、「書くこと」は6教材、「読むこと」は16教材であり、総ページ数は308ページで、前回より約3パーセント増となっている。</p> <p>第6学年～ 「話すこと・聞くこと」は5教材、「書くこと」は6教材、「読むこと」は15教材であり、総ページ数は328ページで、前回より約1パーセント減となっている。</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 学級の友達に新しく知ったことを伝える活動（第1学年）や最近の出来事を他の学年の人たちに伝える学級新聞を作る活動（第4学年）を通して、相手意識や目的意識を明確にするとともに、教材に関連のある図書を紹介した「本を読もう」を掲載する（全学年）など、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 「～しよう（てびき）」に学習の進め方を示したり（全学年）、「ここが大事」に学習のポイントを紹介したり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 巻末に各教材の指導事項や学習に必要なと思われる用語などをまとめた「この本で学ぶこと」を掲載し（全学年）、家庭学習や個に応じた学習に役立つようにしたり、色覚の個人差に配慮して色使いやレイアウトを工夫したりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>その他</p>	

番号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
観点	38・光村	第1学年 第2学年 第3学年 第4学年 第5学年 第6学年	国語139, 国語140 国語239, 国語240 国語339, 国語340 国語439, 国語440 国語539 国語639	こくご一上かざぐるま, こくご一下ともだち こくご二上たんぼ, こくご二下赤とんぼ 国語三上わかば, 国語三下あおぞら 国語四上かがやき, 国語四下はばたき 国語五銀河 国語六創造
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等	<p>○ 話すこと・聞くことについては、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようにになっている。</p> <p>第1,2学年～ 身近な物についてクイズを出し合う活動やあったらいいものについて発表会をする活動を通して、相手に応じ、身近なことなどについて事柄の順序を考えながら話したり、大事なことを落とさずに聞いたりする。</p> <p>第3,4学年～ 資料から分かることを筋道を立てて発表する活動や聞き取りメモを工夫して説明を聞く活動を通して、相手や目的に応じ、調べたことなどについて筋道を立てて話したり、話の中心に気を付けて聞いたりする。</p> <p>第5,6学年～ 理由を明確にして推薦する活動や相手の意図を聞き取りながら学級討論会をする活動を通して、目的や意図に応じ、考えたことなどについての確に話したり、計画的に話し合ったりする。</p> <p>○ 書くことについては、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようにになっている。</p> <p>第1,2学年～ 学校にいる生き物などについて家の人に知らせる文章を書く活動やおもちゃの作り方を説明する文章を書く活動を通して、経験したことなどについて、順序を整理し、簡単な構成を考えて書く。</p> <p>第3,4学年～ 生活の中の疑問について本で調べ報告する文章を書く活動や取材した資料を効果的に使い新聞を作成する活動を通して、相手や目的に応じ、調べたことなどが伝わるように段落相互の関係を考えながら書く。</p> <p>第5,6学年～ 写真を基に想像を広げ、表現を工夫して物語を書く活動や町のパンフレットを作成し、交流する活動を通して、目的や意図に応じ、文章全体の構成の効果を考えて書く。</p> <p>○ 読むことについては、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようにになっている。</p> <p>第1,2学年～ 自動車について説明した文章をノートにまとめながら読む活動や生き物が登場する文章を音読劇にしながら読む活動を通して、事柄の順序に気付いたり、想像を広げたりしながら読む。</p> <p>第3,4学年～ 登場人物と自分を比べて読む活動や、読んだ文章について心に残った場面を紹介する活動を通して、目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読む。</p> <p>第5,6学年～ 新聞を読み、編集の仕方や記事の書き方を考える活動や、これまでに読んだ本の中から心に残った本について紹介し合う活動を通して、目的に応じ、内容や要旨をとらえながら読む。</p> <p>○ 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1,2学年～ 昔話を読んでおもしろいと思った内容について話し合う活動や、言葉には物事の内容を表す働きや経験したことを伝える働きがあることに気付く活動</p> <p>第3,4学年～ リズムを感じ取りながら短歌を音読したり暗唱したりする活動や、日常生活で使われている簡単な単語についてローマ字で書いたり読んだりする活動</p> <p>第5,6学年～ リズムを感じ取りながら「竹取物語」「枕草子」などの古文を音読する活動や、話し言葉と書き言葉の違いに気付いたり日常よく使われる敬語の使い方に慣れたりする活動</p>			

	<p>○ 知識・技能の習得、活用、探究への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1,2学年～ コラム「たいせつ」において、事柄の順序を考えて話したり本を選んで読んだりすることについて振り返り、確かめるなど、基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る活動</p> <p>第3,4学年～ コラム「たいせつ」において、場面の様子が分かるように音読したり段落相互の関係に注意して文章を構成したりすることについて振り返り、確かめるなど、基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る活動</p> <p>第5,6学年～ コラム「たいせつ」において、要旨をとらえて読んだり話し手の意図をとらえながら聞いたりすることについて振り返り、確かめるなど、基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る活動</p>
<p>内容の構成・排列、分量等</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1,2学年～ 第1学年で、体験したことや経験したことを話して伝える活動、第2学年で、伝えたいことや考えたことを順序を考えて発表する活動を取り扱うなど、2学年を通じて系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3,4学年～ 第3学年で、伝えたいことの内容を意識して説明する文章を書く活動、第4学年で、内容の中心を明らかにして報告文を書く活動を取り扱うなど、2学年を通じて系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5,6学年～ 第5学年で、説得力のある構成を工夫しスピーチをする活動、第6学年で、話し方や資料の提示の仕方などを工夫しスピーチをする活動を取り扱うなど、2学年を通じて系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第1学年～ 「話すこと・聞くこと」は11教材、「書くこと」は9教材、「読むこと」は22教材であり、総ページ数は272ページで、前回より約6パーセント増となっている。</p> <p>第2学年～ 「話すこと・聞くこと」は5教材、「書くこと」は7教材、「読むこと」は15教材であり、総ページ数は276ページで、前回より約1パーセント増となっている。</p> <p>第3学年～ 「話すこと・聞くこと」は6教材、「書くこと」は7教材、「読むこと」は18教材であり、総ページ数は292ページで、前回より約1パーセント増となっている。</p> <p>第4学年～ 「話すこと・聞くこと」は4教材、「書くこと」は6教材、「読むこと」は16教材であり、総ページ数は298ページで、前回より約3パーセント増となっている。</p> <p>第5学年～ 「話すこと・聞くこと」は4教材、「書くこと」は6教材、「読むこと」は16教材であり、総ページ数は284ページで、前回より約4パーセント増となっている。</p> <p>第6学年～ 「話すこと・聞くこと」は4教材、「書くこと」は5教材、「読むこと」は19教材であり、総ページ数は284ページで、前回より約4パーセント増となっている。</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 家の人に学校にいる生き物などを知らせる活動（第1学年）や知らせたいことや相手を決めて新聞を作る活動（第4学年）を通して、相手意識や目的意識を明確にするとともに、本を読むことと日常生活との関連を示した「この本、読もう」を掲載する（全学年）など、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 「学習」に学習の進め方を示したり（第2～6学年）、「学習に用いる言葉」で用語を調べることができるようにしたり（第3～6学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○ 巻末の付録「学習を広げよう」に補充的な学習や発展的な学習に活用できる資料を掲載する（第2～6学年）とともに第5学年及び第6学年を一冊の合本とし、児童自身が年間の学習を見通すことができるようにしたり、色による識別に頼ることなく形で識別できるようにしたりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>その他</p>	

様式 3

◎調査項目

- ① 「A 話すこと・聞くこと」、「B 書くこと」、「C 読むこと」及び〔伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項〕の教材数と総ページ数
- ② 基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る学習の箇所数
- ③ 北海道とかかわりのある内容が取り上げられている資料等の数及び読書活動との関連を図った教材数
- ④ 自ら進んで学習に取り組むことができる「コラム」等が取り上げられている箇所数
- ⑤ 伝統的な言語文化にかかわる教材数

◎調査項目にした理由

- ① 話すこと・聞くこと的能力、書くこと能力及び読むこと的能力などを偏りなく養うことが求められていることから、領域ごとや全体としての分量について把握する必要があるため。
- ② 言語能力を螺旋的・反復的に育成することが求められていることから、身に付いた言語能力について振り返って確認することができる学習の掲載の状況について把握する必要があるため。
- ③ 国語に対する関心を高め、児童主体の言語活動を活発にすることが求められていることから、北海道にかかわりのある資料等や、読書活動を促す教材の掲載の状況について把握する必要があるため。
- ④ 自ら学び、課題を解決する能力を育成することが求められていることから、自ら進んで学習に取り組むことを促す「コラム」等の掲載の状況について把握する必要があるため。
- ⑤ 我が国の伝統や文化に対する関心や理解を深めることが求められていることから、伝統的な言語文化にかかわる教材の掲載の状況について把握する必要があるため。

様式 4

※調査項目が網掛けになっている項目は、別記にデータを掲載していることを示す。

調査項目		発行者		東書						学図						三省堂					
				1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
①	領域別の 教材数	A 話すこと・聞く こと	7	5	4	4	4	4	9	4	5	7	5	5	9	5	5	5	5	5	
		B 書くこと	8	9	8	8	6	5	7	6	7	7	7	9	10	10	11	11	10	10	
		C 読むこと	18	15	15	14	15	16	22	21	20	20	21	19	13	14	13	13	12	13	
		伝統的な言語文化と国語 の特質に関する事項	20	24	23	24	18	19	23	19	20	17	19	15	21	24	25	27	26	25	
	総ページ数	312	350	366	358	298	290	262	292	298	310	336	338	260	254	278	278	294	310		
	前回の総ページ数	260	288	304	304	288	288	236	260	284	300	304	312	262	310	342	344	382	390		
	増減	20%	22%	20%	18%	3%	1%	11%	12%	5%	3%	11%	8%	-1%	-18%	-19%	-19%	-23%	-21%		
②	基礎的・基本的な知識・技能の 習得を図る学習の箇所数(※1)	10	22	20	20	17	16	6	10	8	8	7	6	3	14	13	13	12	11		
③	興味・関心 を高める教 材数	北海道とかかわりの ある内容	0	1	1	2	3	2	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	1		
		読書活動との関連を 図った教材数(※2)	10	11	12	12	10	10	8	13	9	9	10	9	13	19	21	21	19	19	
④	自ら進んで学習に取り組むことが できる「コラム」等の箇所数(※3)	5	9	9	9	8	7	6	9	6	6	6	7	6	8	9	9	8	8		
⑤	伝統的な言語文化にかかわる教 材数	2	4	8	9	6	9	2	3	2	3	6	5	1	1	5	6	9	7		

※ 次に示す発行者及び学年は合本（合冊）になっている。

東書…第5学年、第6学年 三省堂…第2学年～第6学年 光村…第5学年、第6学年

※ 次に示す発行者及び学年は資料集（分冊）がある。

三省堂…第2学年～第6学年（「学びを広げる」）

(※1) 調査項目②の「基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る学習」については、東書「言葉の力」、学図「国語のカギ」、三省堂「覚えておきましょう」、教出「ふり返り」「ここが大事」、光村「たいせつ」を対象とする。

(※2) 調査項目③「読書活動との関連を図った教材数」については、東書「〇年生の本だな」「こんな本もいっしょに」「〇〇さんのおすすめの本」「〇〇を読もう」、学図「本と友達」、三省堂「わたしの本だな」「小さな図書館」「あまんさんの部屋」、教出「本を読もう」、光村「この本、読もう」を対象とする。

(※3) 調査項目④「コラム」等の数については、東書「てびき」、学図「学習のてびき」、三省堂「(各教材の最後にある)～しよう」、教出「(各教材の最後にある)～しよう」、光村「学習」を対象とする。

様式 4

※調査項目が網掛けになっている項目は、別記にデータを掲載していることを示す。

調査項目		発行者		教出						光村					
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6		
①	領域別の 教材数	A 話すこと・聞く こと	6	4	5	4	4	5	11	5	6	4	4	4	
		B 書くこと	10	8	6	6	6	6	9	7	7	6	6	5	
		C 読むこと	24	16	15	16	16	15	22	15	18	16	16	19	
		伝統的な言語文化と国語 の特質に関する事項	23	16	16	17	15	16	22	24	24	21	22	20	
総ページ数		284	296	300	310	308	328	272	276	292	298	284	284		
前回の総ページ数		276	276	296	314	300	332	256	272	288	290	272	272		
増減		3%	7%	1%	-1%	3%	-1%	6%	1%	1%	3%	4%	4%		
②	基礎的・基本的な知識・技能の 習得を図る学習の箇所数(※1)	10	16	17	18	15	13	4	18	18	16	16	15		
③	興味・関心 を高める教 材数	北海道とかかわりの ある内容	0	1	0	0	0	3	0	1	0	2	1	2	
		読書活動との関連を 図った教材数(※2)	7	12	11	11	10	15	2	12	10	11	6	8	
④	自ら進んで学習に取り組むことが できる「コラム」等の箇所数(※3)	5	8	8	8	6	6	0	9	8	8	7	6		
⑤	伝統的な言語文化にかかわる教 材数	4	4	4	8	8	6	4	3	10	8	9	7		

※ 次に示す発行者及び学年は合本（合冊）になっている。

東書…第5学年、第6学年 三省堂…第2学年～第6学年 光村…第5学年、第6学年

※ 次に示す発行者及び学年は資料集（分冊）がある。

三省堂…第2学年～第6学年（「学びを広げる」）

(※1) 調査項目②の「基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る学習」については、東書「言葉の力」、学図「国語のカギ」、三省堂「覚えておきましょう」、教出「ふり返り」「ここが大事」、光村「たいせつ」を対象とする。

(※2) 調査項目③「読書活動との関連を図った教材数」については、東書「〇年生の本だな」「こんな本もいっしょに」「〇〇さんのおすすめの本」「〇〇を読もう」、学図「本と友達」、三省堂「わたしの本だな」「小さな図書館」「あまんさんの部屋」、教出「本を読もう」、光村「この本、読もう」を対象とする。

(※3) 調査項目④「コラム」等の数については、東書「てびき」、学図「学習のてびき」、三省堂「(各教材の最後にある)～しよう」、教出「(各教材の最後にある)～しよう」、光村「学習」を対象とする。

学年	A 話すこと・聞くこと	B 書くこと	C 読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項
第1学年	<p>〔上巻〕</p> <p>008 はきはきあいさつ 010 よろしくね 028 ともだちにはなそう 050 きいてつたえよう 092 はなしたいな ききたいな</p> <p>〔下巻〕</p> <p>052 「すきなもののクイズ」をしよう 100 「じゃんけんやさん」をひらこう</p> <p>○教材数 7</p>	<p>〔上巻〕</p> <p>046 ぶんをつくろう 066 こんなことしたよ 084 えにつきをかこう</p> <p>〔下巻〕</p> <p>030 わたしのはっけん 048 おもい出して かこう 058 ことばあそびうたをつくろう 084 おはなしをつくろう 128 「おもいでブック」をつくろう</p> <p>○教材数 8</p>	<p>〔上巻〕</p> <p>001 みんなのせかい 014 ほんがたくさん 020 あめですよ 032 とんこととん 056 どうやってみをまもるの かな 070 おおきなかぶ 082 ほんのひろば 088 あるけあるけ 090 木 100 かいがら</p> <p>〔下巻〕</p> <p>005 サラダでげんき 024 ほんはともだち 037 いろいろなふね 063 おとうとねずみチロ 078 みみずのたいそう 080 むかしばなしをたのしもう 089 歯がぬけたらどうするの 109 スイミー</p> <p>○教材数 18</p>	<p>〔上巻〕</p> <p>012 じをかこう 016 あいうえおのうた 026 ふたとぶた 038 ねことねっこ 040 ことばあそび 042 あひるのあくび 048 おばさんとおばあさん 052 は、へ、ををつかってぶ んをかこう 064 いしやといしや 096 かんじのはなし 108 かぞえうた</p> <p>〔下巻〕</p> <p>020 かたかなをかこう 034 よう目と目づけをおぼえよう 080 むかしばなしをたのしもう 106 まとめてよぶことば 126 かたちのっているかん字 036/108 かんじのれんしゅう 062 ひらがなのれんしゅう 132 かたかなのれんしゅう</p> <p>○教材数 20</p>
第2学年	<p>〔上巻〕</p> <p>046 ことばで絵をつたえよう 070 まよい犬をさがそう 106 たからものをしょうかいしよう</p> <p>〔下巻〕</p> <p>054 あそびのやくそくを話し合おう 120 「おもちゃ教室」をひらこう</p> <p>○教材数 5</p>	<p>〔上巻〕</p> <p>030 こんなことがあったよ 050 かんざつしたことを書こう 086 じゅんじょよく書こう 118 「ありがとう」をつたえよう</p> <p>〔下巻〕</p> <p>024 絵を見てお話を作ろう 060 名人をしょうかいしよう 092 心がうごいたことを 100 同じところ、ちがうところ 142 「ことばのアルバム」を作ろう</p> <p>○教材数 9</p>	<p>〔上巻〕</p> <p>011 風のゆうびんやさん 024 としょかんへ行こう 035 たんぼぼ 055 お手紙 075 ふろしきは、どんなぬの 094 本は友だち 102 いろいろなおとのあめ 104 空にぐうんと手をのばせ 114 言いつたえられているお話を 知ろう</p> <p>〔下巻〕</p> <p>009 名前を見てちょうだい 035 ビーバーの大工事 069 かさこじぞう 094 おばあちゃんに聞いたよ 107 あなのやくわり 129 ニャーゴ</p> <p>○教材数 15</p>	<p>〔上巻〕</p> <p>028 かん字の書き方に気をつけよう 044 かたかなで書くことば 084 主語とじゅつ語に気をつけよう 112 声に出してみよう 114 言い伝えられているお話を 知ろう 054/074/083/122 かん字のれんしゅう 026 日本語のしらべー春 092 日本語のしらべー夏</p> <p>〔下巻〕</p> <p>052 なかまになることばをあつめよう 069 かさこじぞう 086 おくりがなに気をつけよう 094 おばあちゃんに聞いたよ 104 はんたいのいみのことば 118 組み合わせたことばをつかおう 34/68/106/128/146 かん字のれんしゅう 032 日本語のしらべー秋 088 日本語のしらべー冬</p> <p>○教材数 24</p>
第3学年	<p>〔上巻〕</p> <p>048 話したいな、うれしかったこと 072 インタビューしてメモを取ろう</p> <p>〔下巻〕</p> <p>036 グループで話し合おう 110 町について調べてしょうかいしよう</p> <p>○教材数 4</p>	<p>〔上巻〕</p> <p>028 自分をしょうかいしよう 076 調べて書こう、わたしのレポート 112 心にのこったことを</p> <p>〔下巻〕</p> <p>026 人物を考えて書こう 044 案内の手紙を書こう 084 気持ちを言葉に 118 理由が分かるように書こう 144 「わたしのベストブック」を作ろう</p> <p>○教材数 8</p>	<p>〔上巻〕</p> <p>011 すいせんのラップ 024 図書館へ行こう 037 自然のかくし絵 055 ゆうすげ村の小さな旅館 082 俳句に親しもう 090 本は友だち 098 紙ひこうき 100 夕日がせなかをおしてくる 103 「ほけんだより」を読みくらべよう</p> <p>〔下巻〕</p> <p>009 サークスのライオン 049 もうどう犬の訓練 063 はりねずみと金貨 088 わらい話を楽しもう 095 人をつつむ形—世界のめぐり 125 モチモチの木</p> <p>○教材数 15</p>	<p>〔上巻〕</p> <p>032 国語じてんの使い方を知ろう 046 「こそあど言葉」を使い分けよう 070 漢字の組み立てと意味を考えよう 082 俳句に親しもう 123 ローマ字 036/054/102/111/124 漢字の練習 026 日本語のしらべー春 088 日本語のしらべー夏</p> <p>〔下巻〕</p> <p>032 ようすをくわしく表そう 042 慣用句を使おう 088 わらい話を楽しもう 108 漢字の表す意味を考えよう 122 いろいろなつたえ方を知ろう 062/094/107/148 漢字の練習 034 日本語のしらべー秋 080 日本語のしらべー冬</p> <p>○教材数 23</p>

学年	A 話すこと・聞くこと	B 書くこと	C 読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項
第4学年	<p>〔上巻〕</p> <p>042 案内係になろう</p> <p>064 メモの取り方をくふうして聞こう</p> <p>〔下巻〕</p> <p>042 クラスで話し合おう</p> <p>116 報告します、みんなの生活</p> <p>○教材数 4</p>	<p>〔上巻〕</p> <p>026 心の動きを伝えよう</p> <p>070 みんなで新聞を作ろう</p> <p>110 わたしの考えたこと</p> <p>〔下巻〕</p> <p>032 ある人物になったつもりで</p> <p>050 お願いやお礼の手紙を書こう</p> <p>092 言葉をつなげて</p> <p>124 目的や形式に合わせて書こう</p> <p>148「言葉のタイムカプセル」を残そう</p> <p>○教材数 8</p>	<p>〔上巻〕</p> <p>011 こわれた千の楽器</p> <p>022 図書館へ行こう</p> <p>033 ヤドカリとイソギンチャク</p> <p>049 走れ</p> <p>084 本は友達</p> <p>092 ふしぎ</p> <p>094 よかったなあ</p> <p>097 広告と説明書を読みくらべよう</p> <p>〔下巻〕</p> <p>009 ごんぎつね</p> <p>055 くらしの中の和と洋</p> <p>071 世界一美しいぼくの村</p> <p>096『百人一首』を声に出して読んでみよう</p> <p>101「ゆめのロボット」を作る</p> <p>129 木竜うるし</p> <p>○教材数 14</p>	<p>〔上巻〕</p> <p>030 漢字の読み方に気をつけよう</p> <p>046 漢字辞典の使い方を知ろう</p> <p>069 ローマ字</p> <p>076「ことわざブック」を作ろう</p> <p>108 文の組み立てを考えよう</p> <p>032/081/096/107/116 漢字の練習</p> <p>024 日本語のしらべー春</p> <p>082 日本語のしらべー夏</p> <p>〔下巻〕</p> <p>038 文と文をつなぐ言葉の働きを考えよう</p> <p>068 同じ読み方の漢字に気をつけよう</p> <p>096『百人一首』を声に出して読んでみよう</p> <p>114 漢字を使って読みやすい文を書こう</p> <p>129 木竜うるし</p> <p>031/054/070/113 漢字の練習</p> <p>152 ローマ字の練習</p> <p>040 日本語のしらべー秋</p> <p>088 日本語のしらべー冬</p> <p>○教材数 24</p>
第5学年	<p>042 意見と理由を聞き取ろう</p> <p>076 立場を決めて討論をしよう</p> <p>143 和の文化を受けつぐ一和菓子をさぐる</p> <p>212 六年生におくる字をすいせんしよう</p> <p>○教材数 4</p>	<p>026 一つの言葉から</p> <p>098 資料を生かして考えたことを書こう</p> <p>132 不思議な世界へ出かけよう</p> <p>186 五・七・五で表そう</p> <p>194 伝えよう、委員会活動</p> <p>236 私の文章見本帳を作ろう</p> <p>○教材数 6</p>	<p>011 だいじょうぶ だいじょうぶ</p> <p>022 図書館へ行こう</p> <p>031 動物の体と気候</p> <p>047 世界でいちばんやかましい音</p> <p>065 新聞記事を読み比べよう</p> <p>086 本は友達</p> <p>094 紙風船</p> <p>096 水のころ</p> <p>104 古文を声に出して読んでみよう</p> <p>111 注文の多い料理店</p> <p>143 和の文化を受けつぐ一和菓子をさぐる</p> <p>165 手塚治虫</p> <p>190 古文に親しよう</p> <p>201 テレビとの付き合い方</p> <p>219 大造じいさんとがん</p> <p>○教材数 15</p>	<p>040 文の組み立てに気をつけよう</p> <p>074 漢字の由来に関心を持とう</p> <p>104 古文を声に出して読んでみよう</p> <p>108 敬語を適切に使おう</p> <p>138 意味をそえる言葉に目を向けよう</p> <p>162 熟語の構成を知ろう</p> <p>190 古文に親しよう</p> <p>030/046/064/142/164/200/218 漢字の練習</p> <p>024 日本語のしらべー春</p> <p>084 日本語のしらべー夏</p> <p>140 日本語のしらべー秋</p> <p>184 日本語のしらべー冬</p> <p>○教材数 18</p>
第6学年	<p>044 意見と理由のつながりを聞き取ろう</p> <p>072 問題を解決するために話し合おう</p> <p>129 町の幸福論ーコミュニティデザインを考える</p> <p>186 出会いにありがとう</p> <p>○教材数 4</p>	<p>028 ずい筆を書こう</p> <p>090 資料を生かして呼びかけよう</p> <p>118 物語を作ろう</p> <p>176 句会を開こう</p> <p>206 六年間をふり返って書こう</p> <p>○教材数 5</p>	<p>012 サボテンの花</p> <p>016 生きる</p> <p>024 図書館へ行こう</p> <p>033 イースター島にはなぜ森林がないのか</p> <p>051 風切るつばさ</p> <p>061 新聞の投書を読み比べよう</p> <p>080 本は友達</p> <p>088 いま始まる新しいいま</p> <p>096 漢文を読んでみよう</p> <p>103 海のいのち</p> <p>129 町の幸福論ーコミュニティデザインを考える</p> <p>151 ヒロシマのうた</p> <p>180 いにしへの言葉に学ぶ</p> <p>191 プロフェッショナルたち</p> <p>214 君たちに伝えたいこと</p> <p>220 春に</p> <p>○教材数 16</p>	<p>048 熟語の構成を考えよう</p> <p>096 漢文を読んでみよう</p> <p>100 日本の文字に関心を持とう</p> <p>124 場面に応じた言葉を使おう</p> <p>148 言葉の由来に関心を持とう</p> <p>180 いにしへの言葉に学ぶ</p> <p>184 言葉は変わる</p> <p>032/050/071/102/123/128/150/212 漢字の練習</p> <p>026 日本語のしらべー春</p> <p>078 日本語のしらべー夏</p> <p>126 日本語のしらべー秋</p> <p>174 日本語のしらべー冬</p> <p>○教材数 19</p>

別記
様式 4 の調査項目① [各領域の教材] の具体的な内容

発行者 (学図)

学年	A 話すこと・聞くこと	B 書くこと	C 読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項
第1学年	<p>[上巻] 002 あいさつしよ 004 おはなましおき 006 おはなましおき 008 こえのたいそ 014 えみつけはな 016 みつてちと 034 どう</p> <p>[下巻] 018 わたしのたから 054 つたわったかな</p> <p>○教材数 9</p>	<p>[上巻] 056 きのうのこと 080 えにつきをか 096 わたしのはっ</p> <p>[下巻] 030 ころがうごいた 048 「音」をさが 056 はがきをか 072 ようふくの</p> <p>○教材数 7</p>	<p>[上巻] 010 えうた 024 いものみつけ 038 まてまてか 042 たぬきのじ 048 いきものあ 062 おおきなな 072 おおきなな 074 すきなな 076 かぞえうた 082 いるか 084 おさるがふ 088 うみのみず 102 なぜでし</p> <p>[下巻] 001 うみはごき 006 手ぶくろ 008 くらしをま 032 はじめは「 044 どくしよ 064 まめ 084 めだかのぼ 094 ろくべえま 114 うれしか</p> <p>○教材数 22</p>	<p>[上巻] 012 えんぴつも 018 こらばなひ 020 ひらがなひ 022 しりとりの 030 にていつく 032 やのつく 036 つまるお 040 のばすお 046 ちいさいや 060 は・を・へ 078 かずのか 086 かんじのへ 088 うみの水は 094 かたかなを</p> <p>[下巻] 014 ことばのき 016 かん字のへ 024 ことばのい 028 かん字のへ 060 ことばのき 062 かん字のへ 070 ことばに 080 ことばのい 082 かん字のへ</p> <p>○教材数 23</p>
第2学年	<p>[上巻] 006 「みんなで 044 自分でチャ</p> <p>[下巻] 018 やってごら 058 どう言え</p> <p>○教材数 4</p>	<p>[上巻] 040 メモの書き 094 知らせたい 104 ちがいを</p> <p>[下巻] 028 したことを 052 つづきの話 074 地いきの</p> <p>○教材数 6</p>	<p>[上巻] 001 ねぎぼうず 008 ランパン 010 スイミー 026 読むため 028 エンペラー 056 ほたるの生 064 読むため 066 きつねのお 076 お話クイズ 082 たべもの 084 いろんなお 086 ヤマタノオ 098 たこのす</p> <p>[下巻] 001 いちばん 006 食べるのは 032 かさじぞ 048 本と本をつ 064 本と本をつ 086 どんぐり 094 お手紙 108 山</p> <p>○教材数 21</p>	<p>[上巻] 022 ことばのき 024 かん字のへ 036 ことばのい 038 かん字のへ 052 ことばのき 054 かん字のへ 086 ヤマタノオ 110 ことばのい 112 かん字のへ 115 ことばの広</p> <p>[下巻] 014 ことばのき 016 かん字のへ 024 ことばのい 026 かん字のへ 060 ことばのき 062 かん字のへ 072 ことばのリ 080 ことばのい 082 かん字のへ</p> <p>○教材数 19</p>
第3学年	<p>[上巻] 006 コロ・スピー 050 わたし・ぼく 「すきなこと」 「とく意わさ」 しょうかい</p> <p>[下巻] 020 クラスレキ 062 心をとげ 084 遊びを</p> <p>○教材数 5</p>	<p>[上巻] 046 文章のまと 092 あんないじ 096 見てきたこ</p> <p>[下巻] 034 見たこと、 058 写真が動 080 考えを 084 遊びを</p> <p>○教材数 7</p>	<p>[上巻] 001 どきん 008 三まいのお 010 つり橋わた 026 読むため 028 にせてだ 030 合図とし 064 あらしの夜 076 おもしろ 080 うち知っ 082 夕日がせ 084 俳句</p> <p>[下巻] 001 いきもの 006 マンホール 008 ネコのひ 036 モチモチ 052 絵をくら 054 本のポップ 068 冬眠する 096 わにのお 112 なにかを</p> <p>○教材数 20</p>	<p>[上巻] 022 言葉のき 024 漢字のへ 038 言葉のい 042 漢字のへ 056 言葉のき 060 漢字のへ 084 俳句 104 言葉のい 106 漢字のへ 111 ローマ字</p> <p>[下巻] 016 言葉のき 018 漢字の部 030 言葉のい 032 漢字の部 064 言葉のき 066 漢字の部 076 言葉のお 092 言葉のい 094 漢字の部 109 ローマ字</p> <p>○教材数 20</p>

学年	A 話すこと・聞くこと	B 書くこと	C 読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項
第4学年	<p>〔上巻〕</p> <p>006 遊びの教えつりこを作っ 054 て発表しよう 114 見学したことを報告し よう</p> <p>〔下巻〕</p> <p>024 自分の安全は自分で守 ろ 064 これであなとも作家に なれる 070 言葉のいろいろな表じ よ 088 ミニギャラリーの解説 委員になろう</p> <p>○教材数 7</p>	<p>〔上巻〕</p> <p>050 まり(段落)と分 か 066 す道を立てて書く 108 い状とてお礼状 114 見学したことを報告し よう</p> <p>〔下巻〕</p> <p>036 心に残っていること 064 これであなとも作家に なれる 088 ミニギャラリーの解説 委員になろう</p> <p>○教材数 7</p>	<p>〔上巻〕</p> <p>001 春のうた 008 頭にかぎの木 010 白いぼうし 026 ムササビのひみつ 030 アメンボはにん者か 040 読むために書く一 072 ポレポレ 086 み力的な人物をしょうか いしよう 092 はじめて小鳥が飛んだとき 094 ふしぎ 096 百人一首 106 身の回りのメディアを研 究しよう</p> <p>〔下巻〕</p> <p>001 ぶどう 006 「落ち葉」ではなく「落ち えだ」 010 さわつておどろく 040 きんぎつね 060 生活の中に生きている読 書 078 手で食べる、はして食べる 098 世界でいちばんやかまし い音 118 ぼくがここに</p> <p>○教材数 20</p>	<p>〔上巻〕</p> <p>020 言葉のきまり 1 022 漢字の部首 1 042 言葉のいずみ 1 048 漢字の部屋 2 062 言葉のきまり 2 064 漢字の部首 3 096 百人一首 120 言葉のいずみ 2 122 言葉の広場</p> <p>〔下巻〕</p> <p>020 言葉のきまり 1 022 漢字の部首 1 030 言葉のいずみ 1 034 漢字の部屋 2 072 言葉のきまり 2 074 漢字の部屋 3 086 言葉で遊ぶ 096 言葉のいずみ 2</p> <p>○教材数 17</p>
第5学年	<p>〔上巻〕</p> <p>006 つなげてトーク 060 学校を百倍すてきにす る方法</p> <p>〔下巻〕</p> <p>022 より良い考え方はどっ ち? 074 親しみを表現しよう 094 来年の新入生に学校し ようかいをしよう</p> <p>○教材数 5</p>	<p>〔上巻〕</p> <p>056 すじ道(論理)を確か める 112 手紙の書き方 114 わたし風「枕草子」</p> <p>〔下巻〕</p> <p>030 表やグラフを使って伝 えよう 040 短歌・俳句を作ろう 070 人物を生きたとえが き出そう 094 来年の新入生に学校し ようかいをしよう</p> <p>○教材数 7</p>	<p>〔上巻〕</p> <p>001 今日のはきのうの続きだけ れど 008 やまなくし 010 みちなくさて・塩 034 生命のかて・塩 036 東京スカイツリーのひみつ 076 注文の多い料理店 092 物語の人物が答えます 098 手紙 100 し 102 宇治拾遺物語 108 文語詩 やしの実</p> <p>〔下巻〕</p> <p>001 紙風船 006 トロツコ電車で行く黒部 きょうこく 020 読むために書く一意見(主 張)と根拠をとらえる 044 レイチェル=カーゾン 064 なぜ本を読むのか 080 メディアリテラシー入門 090 オーディエンス 106 ゆず 112 大造じいさんとがん 132 雲の上の青い空</p> <p>○教材数 21</p>	<p>〔上巻〕</p> <p>028 言葉のきまり 1 030 漢字の部首 1 048 言葉のいずみ 1 052 漢字の部屋 2 066 言葉のいずみ 2 070 漢字の部屋 3 102 宇治拾遺物語の 108 文語詩 やしの実 120 言葉のきまり 2 122 言葉の広場</p> <p>〔下巻〕</p> <p>016 言葉のきまり 1 018 漢字の部首 1 034 言葉のいずみ 1 036 漢字の部屋 2 076 言葉のきまり 2 078 漢字の部屋 3 092 言葉で遊ぶ 102 言葉のいずみ 2 130 言葉の広場</p> <p>○教材数 19</p>
第6学年	<p>〔上巻〕</p> <p>006 プラス思考でアドバイ ス 052 すいません。この 委員会活動 082 絵を見て語り合おう</p> <p>〔下巻〕</p> <p>024 パネルディスカッショ ンしよう 072 みんながなっとくする 結論を産み出そう</p> <p>○教材数 5</p>	<p>〔上巻〕</p> <p>062 文章構成の効果を考え る① 086 卒業レポートを書こう (予告編) 106 電子メールや送り状(送 付状)の書き方 108 言語感覚を豊かにしよう</p> <p>〔下巻〕</p> <p>034 「連詩」を発見する 038 心と言葉をつなげよう 066 ぼくの・私の物語作り 086 文章構成の効果を考え る② 090 卒業レポートを書こう</p> <p>○教材数 9</p>	<p>〔上巻〕</p> <p>001 出発 008 服を着たゾウ 010 遠眼鏡の海 034 インターネット・コミュ ニケーション 036 発明・発見は、はてなか ら 038 自分の脳を自分で育てる 068 フリードルとテレジンの 小さな画家たち 090 ヒロシマの傷 092 きょうより一回だけ多く 096 狂言 盆山 104 漢詩</p> <p>〔下巻〕</p> <p>001 土 006 「本物の森」で未来を守る 022 読むために書く一読み取 り方を考える 042 きつねの窓 060 本は心の道しるべ 076 国境なき大陸 南極 102 その日、ぼくが考えたこと 118 支度</p> <p>○教材数 19</p>	<p>〔上巻〕</p> <p>026 言葉のきまり 1 032 漢字の部首 1 048 言葉のいずみ 1 058 言葉のいずみ 2 060 漢字の部屋 2 096 狂言 盆山 104 漢詩 116 言葉のきまり 2 118 漢字の部屋 3</p> <p>〔下巻〕</p> <p>016 言葉のきまり 1 018 漢字の部首 1 032 言葉の泉 1 074 言葉のきまり 2 098 言葉の泉 2 100 漢字の部屋 2</p> <p>○教材数 15</p>

学年	A 話すこと・聞くこと	B 書くこと	C 読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項
第1学年	<p>[上巻] 001 みつけた みつけた 006 おはなし きかせて 008 はきはきあいさつ 012 くちのたいそう 018 わたしのすきなもの 060 いろいろなこと 092 きくのうこんなことがあったよ</p> <p>[下巻] 044 ねえ、どっち？ 072 クイズでおしえます</p> <p>○教材数 9</p>	<p>[上巻] 010 わたしのなまえ 048 かいてつたえよう 072 えにつきをかこう 094 としよかんへいこう 098 いぬのきもち</p> <p>[下巻] 020 みのまわりのいきもの 034 えをかいてみると？ 040 わたしのよんだ本 056 きよだいな きよだいな 094 できるようになったこと</p> <p>○教材数 10</p>	<p>[上巻] 028 にくをくわえたいぬ 042 あいうえおにぎり 052 どうぞのいす 062 しっぽ しっぽ 074 きもち 076 おおきなかぶ</p> <p>[下巻] 004 あいしているから 026 ぼうしのはたらき 036 ビンときた！ 046 いなばの白ウサギ 064 なにができるかな 078 いしっころ 080 夕日のしずく</p> <p>○教材数 13</p>	<p>[上巻] 006 おはなし きかせて 014 あいうえおではじまることば 016 ことばみつけ 022 やがつかことば 024 ちいさい つが つくことば 026 ひともしかえて 028 にくをくわえたいぬ 036 ひらがなのひょう 038 のばすおんがあることば 040 ちいさい やゆよが つくことば 044 わたし、まるこ 070 はへを 088 かんじのはじまり 096 かたかな 100 かぞえうた</p> <p>[下巻] 018 いっしゅうかん 024 なかまのことば① 038 なかまのことば② 046 いなばの白ウサギ 062 なかまのことば③ 076 かたがににているかん字</p> <p>○教材数 21</p>
第2学年	<p>034 できたらいいな 056 自分の声で 096 夏休みの思い出 150 電話でつたえよう 178 コンテストに出すこまをきめよう</p> <p>○教材数 5</p>	<p>012 としよかんへいこう 060 このまえあったこと 082 手紙をこうかんしよう 100 なにをつたえようとして 102 見て、聞いて、さわって 106 本を大切にしよう 136 なかま分けをしよう 144 わたしのはっけん 164 きぜつライオン 202 みんなの思い出</p> <p>○教材数 10</p>	<p>008 シーソーにのったら 010 ぼく、だんごむし 016 たろうのともだち 040 つばねのすだち 068 お手紙 088 あまんさんのへや ことば 090 雨のうた 110 きつねのおきやくさま 128 たねのたび 140 お月夜 152 かさこじぞう 172 紙バックで、こまを作ろう 188 くまさん 190 フレデリック</p> <p>○教材数 14</p>	<p>014 あたらしいかん字を学ぼう① 032 かたかな 038 あたらしいかん字を学ぼう② 050 なかまのことば 052 一年生で学んだかん字① 054 あたらしいかん字を学ぼう③ 056 自分の声で 064 まる、てん、かぎ 066 あたらしいかん字を学ぼう④ 086 ことばを見つけよう 092 一年生で学んだかん字② 094 新しいかん字を学ぼう⑤ 108 新しいかん字を学ぼう⑥ 122 しゅ語とじゅつ語 124 一年生で学んだかん字③ 126 新しいかん字を学ぼう⑦ 138 ことばのいみと読み方 142 新しいかん字を学ぼう⑧ 152 かさこじぞう 168 一年生で学んだかん字④ 170 新しいかん字を学ぼう⑨ 182 にたいみのことば 184 一年生で学んだかん字⑤ 186 新しいかん字を学ぼう⑩</p> <p>○教材数 24</p>
第3学年	<p>034 小さなできごと 058 声を合わせて楽しく読もう 104 よりよいクラスを作ろう 170 南の島へようこそ 190 昔のことを聞いてきました</p> <p>○教材数 5</p>	<p>012 図書かんへ行こう 048 本をさがそう 050 あんないの手紙を書こう 062 自分を見つめて 088 何をしているのかな 112 図かんでしらべよう 114 こんなやり方をおすすめします 154 まとめた言葉 164 クラスのことを調べよう 172 カルタを作ろう 218 三年生は楽しいよ</p> <p>○教材数 11</p>	<p>008 うんとこしよ 010 ききみずきん 016 ビータイルねこ 040 米と麦 074 うさぎのさいばん 094 あまんさんのへや 学校 096 ぼくんち 124 わすれられないおくり物 146 「農業」をする魚 158 夕日がせなかをおしてくる 182 身ぶりはたらき 202 いのち 204 おにたのぼうし</p> <p>○教材数 13</p>	<p>014 新しい漢字を学ぼう① 032 言葉のなかま分け 038 新しい漢字を学ぼう② 054 二年生で学んだ漢字① 056 新しい漢字を学ぼう③ 068 国語じてんをつかおう 072 新しい漢字を学ぼう④ 090 送りがな 092 声に出して読もう一俳句 100 二年生で学んだ漢字② 102 新しい漢字を学ぼう⑤ 110 漢字の組み立て 121 ローマ字 122 新しい漢字を学ぼう⑥ 138 漢字じてんを引いてみよう 142 二年生で学んだ漢字③ 144 新しい漢字を学ぼう⑦ 156 こそあど言葉 162 新しい漢字を学ぼう⑧ 172 カルタを作ろう 178 二年生で学んだ漢字④ 180 新しい漢字を学ぼう⑨ 196 くわしくする言葉 198 二年生で学んだ漢字⑤ 200 新しい漢字を学ぼう⑩</p> <p>○教材数 25</p>

別記
様式4の調査項目① [各領域の教材] の具体的な内容

発行者 (三省堂)

学年	A 話すこと・聞くこと	B 書くこと	C 読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項
第4学年	<p>030 こんなこと、ありませんか 054 落語 じゅげむ 100 安全について考えよう 154 大きくなったらなりた 188 レポーターになろう</p> <p>○教材数 5</p>	<p>012 図書館へ行こう 044 ふせん紙を使って整理しよう 046 お願いやお礼の手紙を書こう 058 みんなの詩、わたしの詩 084 写真に題名をつけよう 108 百科事典で調べよう 110 お気に入りの場所 164 新聞でニュースを伝える 170 新聞のくふうを知ろう 172 故事成語の物語 218 二十才のわたしへ</p> <p>○教材数 11</p>	<p>008 まいにち「おはつ」 010 おじいちゃんは水のにおいがした 016 白いぼうし 036 打ち上げ花火のひみつ 068 いわたくんちのおばあちゃん 090 あまんさんのへや こころ 092 夏の海 118 月のかげ絵 146 冬のかげ絵 158 冬の満月 180 じゃんけんの仕組み 200 ふしぎ 202 あたまにつまった石ころが</p> <p>○教材数 13</p>	<p>014 新しい漢字を学ぼう① 028 文と文をつなぐ言葉② 034 新しい漢字を学ぼう① 050 三年生で学んだ漢字③ 052 新しい漢字を学ぼう③ 054 落語 じゅげむ 062 漢字 辞典を使おう④ 066 新しい漢字を学ぼう④ 084 写真に題名をつけよう 086 漢字の意味 088 声に出して読もう一短歌 096 三年生で学んだ漢字② 098 新しい漢字を学ぼう⑤ 106 漢字の足し算 115 ローマ字 116 新しい漢字を学ぼう⑥ 140 国語辞典を活用しよう 142 三年生で学んだ漢字③ 144 新しい漢字を学ぼう⑦ 156 文の区切れ 162 新しい漢字を学ぼう⑧ 172 故事成語の物語 176 三年生で学んだ漢字④ 178 新しい漢字を学ぼう⑨ 194 漢字の使い分け 196 三年生で学んだ漢字⑤ 198 新しい漢字を学ぼう⑩</p> <p>○教材数 27</p>
第5学年	<p>030 おすすめします、この一さつ 056 狂言 しびり 100 メディアについて考える 164 写真と絵、どちらを選ぶ? 196 動物とともに生きるために</p> <p>○教材数 5</p>	<p>012 図書館へ行こう 048 インターネットを使って調べよう 064 人との関わりの中で 088 このあとどうなる? 106 本の分類を知ろう 126 グループ新聞 148 情報を分類して整理しよう 156 見学レポート 176 句会を楽しむ 232 心を動かされた言葉</p> <p>○教材数 10</p>	<p>008 はしる電車の中で 010 クマよ 016 カニモトくん 038 「十秒」が命を守る 074 競走 090 あまんさんの部屋 友だち 092 雪・土 112 浜庫のたいまつ 138 動物の「言葉」 人間の「言葉」 182 コウノトリが教えてくれた 210 さりさり雪の降る日 212 大造じいさんとガン</p> <p>○教材数 12</p>	<p>014 新しい漢字を学ぼう① 028 かなづかいのきまり 036 新しい漢字を学ぼう② 050 国語辞典で受けつぐ言葉の文化 052 四年生で学んだ漢字① 054 新しい漢字を学ぼう③ 056 狂言 しびり 070 言葉の構成 072 新しい漢字を学ぼう④ 092 雪・土 096 四年生で学んだ漢字② 098 新しい漢字を学ぼう⑤ 108 文の種類 110 新しい漢字を学ぼう⑥ 132 漢字辞典で受けつぐ言葉の文化 134 四年生で学んだ漢字③ 136 新しい漢字を学ぼう⑦ 150 敬語 154 新しい漢字を学ぼう⑧ 166 声に出して読もう一外国の詩 172 四年生で学んだ漢字④ 174 新しい漢字を学ぼう⑨ 176 句会を楽しむ 202 言葉の由来 206 四年生で学んだ漢字⑤ 208 新しい漢字を学ぼう⑩</p> <p>○教材数 26</p>
第6学年	<p>030 このニュース、わたしはこう思う 054 わたしたちの言葉 106 お札にしたいあの人物 168 どんな国? 192 平和な世の中を築くために—パネルディスカッション—</p> <p>○教材数 5</p>	<p>012 図書館へ行こう 034 ニュースと編集について 062 自由な発想で—随筆— 094 あなたの意見は? 112 調べるための本 134 よさを伝える広告 154 レポートの組み立て 160 説得力のある意見 176 短歌を作る 228 世界に—冊の「マイブック」</p> <p>○教材数 10</p>	<p>008 千枚田 010 ぶたばあちゃん 016 竜 038 宇宙時代を生きる 072 紅鯉 096 あまんさんの部屋 いのち 098 だいち 118 まほう使いのチョコレー ト・ケーキ 144 「なべ」の国、日本 180 猿橋勝子 206 雪わたり 226 あいたくて 234 二十一世紀に生きる君たちへ</p> <p>○教材数 13</p>	<p>014 新しい漢字を学ぼう① 028 国語辞典から広がる言葉の世界 036 新しい漢字を学ぼう② 048 送りがなのきまり 050 五年生で学んだ漢字① 052 新しい漢字を学ぼう③ 062 自由な発想で—随筆— 068 文末の表現 070 新しい漢字を学ぼう④ 102 五年生で学んだ漢字② 104 新しい漢字を学ぼう⑤ 114 漢字の形と読みと意味 116 新しい漢字を学ぼう⑥ 138 漢字辞典から広がる文字の世界 140 五年生で学んだ漢字③ 142 新しい漢字を学ぼう⑦ 156 場面に応じた言葉 158 新しい漢字を学ぼう⑧ 170 声に出して読もう一漢文 172 五年生で学んだ漢字④ 174 新しい漢字を学ぼう⑨ 176 短歌を作る 198 日本語の歴史 202 五年生で学んだ漢字⑤ 204 新しい漢字を学ぼう⑩</p> <p>○教材数 25</p>

学年	A 話すこと・聞くこと	B 書くこと	C 読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項
第1学年	<p>〔上巻〕 008 あかいるあいさつ 010 みんなのなまえ 022 みつけてはなそう、たのしくきこう 054 みんなにはなそう 090 なつのおもいでをはなそう</p> <p>〔下巻〕 102 学校のことをつたえあおう</p> <p>○教材数 6</p>	<p>〔上巻〕 042 えことばでかこう 052 ぶんをつくろう 066 しらせたいことをかこう 088 うにつき 112 えのしかったことをかこう</p> <p>〔下巻〕 010 カードにかいてしらせよう 020 のりものものをしらせよう 044 おはなしのつづきをかこう 062 見つけたことをしらせよう 110 おもい出してかこう</p> <p>○教材数 10</p>	<p>〔上巻〕 001 なかよし 012 おはなしたくさんききたいな 016 こえをあわせてあいうえお 028 まさんとありさんのごあいさつ 034 ほんをよくもう 038 たのしくもう1 044 けむりのきしや 056 たのしくもう2 058 すずめのくらし 070 としよかんへいこう 071 おはなしのくに 078 おおきなかぶ 094 けんかした山 104 だれがたべたのでしょう 116 かぞえうた</p> <p>〔下巻〕 006 いろんなおとのあめ 008 こねこをだいたことある？ 012 はたらくじどう車 024 うみへのながいたび 052 天にのぼったおげやさん 068 りすのわすれもの 084 「おはなしどうぶつえん」をつくって、本をしよう 088 みぶりでつたえよう 120 お手がみ</p> <p>○教材数 24</p>	<p>〔上巻〕 014 かいうてみよう 018 あいと 020 しりと 024 かきかぎ 026 こぼをつなごう 032 ねをとねつこ 036 かるたをつくってあそぼう 040 ごじゅうおん 050 のばすおん 064 しや、しゆ、しよ 068 は、を、へ 092 かたかなのこじまり 101 かんじのは 118 かぞえよう</p> <p>〔下巻〕 046 おもしろいことば 050 かたかな 052 天にのぼったおげやさん 060 かん字のひろば1 066 かん字のひろば2 100 かん字のひろば3 108 しりとりをしよう 116 文をつくろう 118 かん字のひろば4</p> <p>○教材数 23</p>
第2学年	<p>〔上巻〕 008 声のものをさしをつかおう 046 すきなことをつたえよう 092 「グループはっぴょう会」をひらこう</p> <p>〔下巻〕 098 「おもちゃ大会」をひらこう</p> <p>○教材数 4</p>	<p>〔上巻〕 028 つづけてみよう一日記 044 手紙を書いてつたえよう 054 たんけんしたことをつたえよう 088 みじかい言葉で 116 絵を見てお話を書こう</p> <p>〔下巻〕 010 メモをもとに文章を書こう 046 生きもののことをせつめいしよう 108 一年間のできごとをふりかえって</p> <p>○教材数 8</p>	<p>〔上巻〕 006 つくしだれの子 006 おてだまうた 012 えいっ 030 すみれとあり 038 図書館で本をさがそう 064 きつねのおきやくさま 100 わにのおじいさんのたからもの</p> <p>〔下巻〕 006 てんとうむし 008 せかいじゅうの海が 012 かさこじぞう 032 さげが大きくなるまで 054 ないた赤おに 074 「お話びじゅつかん」を作ろう 078 いなばのしろうさぎ 088 きつつき 118 アレクサンダとぜんまいねずみ</p> <p>○教材数 16</p>	<p>〔上巻〕 050 漢字のひろば1 061 漢字のひろば2 080 かたかなで書く言葉 082 「いろは」をしろろう 082 うれしくなる言葉 090 まとめていうと 098 漢字のひろば3</p> <p>〔下巻〕 012 かさこじぞう 030 七草をおぼえよう 044 主語とじゅつ語 051 漢字の広場4 078 いなばのしろうさぎ 086 はんたいのいみの言葉、にたいみの言葉 104 童や様子をあらわす言葉 106 漢字の広場5 114 漢字の広場6</p> <p>○教材数 16</p>
第3学年	<p>〔上巻〕 008 「聞き取り」クイズをしよう 068 たからものをしょうかいしよう 110 インタビューをしよう</p> <p>〔下巻〕 022 係の活動について考えよう 086 町の行事について調べよう</p> <p>○教材数 5</p>	<p>〔上巻〕 030 「発見ノート」を作ろう 050 生き物のとくちようをくらべて書こう 098 いろいろな手紙を書こう 102 見学したことを知らせよう</p> <p>〔下巻〕 018 はつとしたことを詩に書こう 092 強く心にのこっていることを</p> <p>○教材数 6</p>	<p>〔上巻〕 006 かえるのぴよん 012 白い花びら 036 めだか 046 本で調べよう 060 俳句に親しむ 080 のらねこ 114 わすれられないおくりもの</p> <p>〔下巻〕 006 くらしと絵文字 032 モチモチの木 050 「おすすめ図書カード」を活用しよう 064 夕日がせなかをおしてくる 066 ゆうひのてがみ 068 いちばんぼし 072 どちらが生たまごでしょう 102 おにたのぼうし</p> <p>○教材数 15</p>	<p>〔上巻〕 032 国語辞典の引き方 056 漢字の広場1 060 俳句に親しむ 066 きせつの言葉を集めよう 一春・夏場 073 漢字の広場2 076 気持ちを伝える話し方・聞き方 112 漢字の広場3 135 ローマ字</p> <p>〔下巻〕 020 きせつの言葉を集めよう 一秋・冬 029 漢字の広場4 054 こそあざ言葉 056 こことわざ・慣用句 062 漢字の広場5 070 文の組み立て 082 漢字の広場6 099 漢字の広場7</p> <p>○教材数 16</p>

別記
様式4の調査項目①〔各領域の教材〕の具体的な内容

発行者(教出)

学年	A 話すこと・聞くこと	B 書くこと	C 読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項
第4学年	<p>〔上巻〕 008 くらべて発見しよう 066 写真をもとに話そう 098 クラスで話し合おう</p> <p>〔下巻〕 086 調べてわかったことを発表しよう</p> <p>○教材数 4</p>	<p>〔上巻〕 026 心のスケッチをしよう 050 見学したことを報告しよう 104 学級新聞を作ろう</p> <p>〔下巻〕 022 「不思議図かん」を作ろう 062 物語を書こう 100 心の動きがわかるように</p> <p>○教材数 6</p>	<p>〔上巻〕 006 春のうた 012 白いぼうし 032 花を見つける手がかり 042 分類をもとに本を見つけよう 058 短歌の世界 080 ぞろぞろ(落語) 108 一つの花</p> <p>〔下巻〕 006 ウミガメの命をつなぐ 030 ごんぎつね 050 「読書発表会」をしよう 056 故事成語 066 いろいろな詩 068 おおきな木 070 とびぼこだんだん 076 「便利」ということ 106 木竜うるし(人形げき)</p> <p>○教材数 16</p>	<p>〔上巻〕 028 漢字の広場1 046 漢字辞典の引き方 058 短歌の世界 064 月のつく言葉 071 漢字の広場2 074 言葉が表す感じ、言葉から受ける感じ 078 修飾語 080 ぞろぞろ(落語) 122 漢字の広場3</p> <p>〔下巻〕 020 もみじ 027 漢字の広場4 054 二つのことがらをつなぐ 056 故事成語 072 漢字の広場5 095 漢字の広場6 098 点(・)を打つところ 106 木竜うるし(人形げき)</p> <p>○教材数 17</p>
第5学年	<p>〔上巻〕 008 「要約伝言ゲーム」をしよう 044 「わが町ベスト・スリー」を決めよう 080 「意見こうかん会」をしよう</p> <p>〔下巻〕 094 ひみつを調べて発表しよう</p> <p>○教材数 4</p>	<p>〔上巻〕 012 「情報ノート」を作ろう 032 しょうかいポスターを作ろう</p> <p>〔下巻〕 014 世界遺産白神山地からの提言―意見文を書こう― 040 俳句・短歌を作ろう 043 「子ども旬会」を楽しもう 102 クラスで活動報告をしよう</p> <p>○教材数 6</p>	<p>〔上巻〕 006 水平線 014 いくつか、大切なところ 036 漢文に親しむ 054 言葉と事実 064 新聞を読もう 090 大造じいさんとがん</p> <p>〔下巻〕 006 素朴な琴 007 鳴く虫 008 はたはたのうた 009 雪 014 世界遺産白神山地からの提言―意見文を書こう― 032 「古典」を楽しむ 044 雪わたり 072 「図書すいせん会」を開こう 078 まんがの方法 112 みずぶさがしの旅</p> <p>○教材数 16</p>	<p>〔上巻〕 036 漢文に親しむ 042 かなづかいで気をつけること 051 漢字の広場1 070 鳥 072 漢字の広場2 076 話し言葉と書き言葉 087 漢字の広場3 110 和語・漢語・外来語</p> <p>〔下巻〕 010 敬語 028 漢字の広場4 032 「古典」を楽しむ 076 折り句作ろう 092 言葉の種類 100 漢字の広場5 108 漢字の広場6</p> <p>○教材数 15</p>
第6学年	<p>〔上巻〕 010 引用して話そう 040 グループで話し合おう 112 未来の自動車―パネルディスカッションをしよう―</p> <p>〔下巻〕 112 君へ 115 二十一世紀に生きる君たちへ</p> <p>○教材数 5</p>	<p>〔上巻〕 014 考えや意見をノートにまとめよう 032 学校案内パンフレットを作ろう 104 随筆を書こう</p> <p>〔下巻〕 032 一年生に向けて物語を書こう 052 意見文を書こう 112 君へ</p> <p>○教材数 6</p>	<p>〔上巻〕 006 風景 純銀もざいく 009 紙風船 016 薫風 020 「迷う」 046 森林のはたらきと健康 064 春はあけぼの 074 川とノリオ</p> <p>〔下巻〕 006 イナゴ 010 きつねの窓 038 ぼくの世界、君の世界 060 私の大切な一冊 066 伊能忠敬 094 言葉は時代とともに 112 君へ 115 二十一世紀に生きる君たちへ</p> <p>○教材数 15</p>	<p>〔上巻〕 037 漢字の広場1 060 漢字の広場2 064 春はあけぼの 070 世代による言葉の違い 072 雨 096 敬意を表す言い方 100 心を見せる言葉 109 漢字の広場3</p> <p>〔下巻〕 008 主語を整える 037 漢字の広場4 050 回文を作ろう 058 漢字の広場5 090 漢字の広場6 094 言葉は時代とともに 102 日本語の文字 108 漢字の広場7</p> <p>○教材数 16</p>

学年	A 話すこと・聞くこと	B 書くこと	C 読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項
第1学年	<p>〔上巻〕 001 あんなさん 010 ていおのおおきかな 018 するのてはなそう 026 えおをけいはなそはなそう 044 おもいはなそはなそう 058 おもいはなそはなそう 074 たかんつす 092 ほなな 100 な</p> <p>〔下巻〕 046 ともだちに、きいてみ 090 これは、なんででしょう</p> <p>○教材数 11</p>	<p>〔上巻〕 016 うんおをさん 040 どぶおをさん 064 うんおをさん 076 うんおをさん 078 うんおをさん 096 うんおをさん</p> <p>〔下巻〕 017 しらせたいな、見せたい 074 てがみでしらせよう 124 いいこ</p> <p>○教材数 9</p>	<p>〔上巻〕 001 さ 012 な 030 の 032 な 048 の 060 あ 066 あ 080 あ 092 あ 098 あ 104 あ 114 あ</p> <p>〔下巻〕 004 く 028 ら 038 ら 040 ら 050 ら 052 ら 064 ら 076 ら 092 ら 104 ら</p> <p>○教材数 22</p>	<p>〔上巻〕 020 た 024 う 026 う 028 う 040 う 042 う 046 う 056 う 060 う 076 う 102 う 112 う 120 う</p> <p>〔下巻〕 021 ま 022 ま 026 ま 036 ま 048 ま 066 ま 076 ま 088 ま 102 ま</p> <p>○教材数 22</p>
第2学年	<p>〔上巻〕 006 しゅんばんにならぼう 044 ともさんならか 096 天すきなものを、教えたい</p> <p>〔下巻〕 046 あつたらいいな、こん 092 みんなできめよう</p> <p>○教材数 5</p>	<p>〔上巻〕 022 今週の二名 034 かんさん 064 こんさん</p> <p>〔下巻〕 028 話のさくしゃ 042 お話の作り方 078 見つけたよ 118 楽しかったよ、二年生</p> <p>○教材数 7</p>	<p>〔上巻〕 008 きん 024 きん 040 きん 050 きん 072 きん 076 きん 094 きん 104 きん</p> <p>〔下巻〕 006 紙 036 紙 054 紙 072 紙 080 紙 082 紙 098 紙</p> <p>○教材数 15</p>	<p>〔上巻〕 020 春が 033 かん 040 かん 043 かん 048 かん 063 かん 069 かん 070 かん 091 かん 092 かん 100 かん 102 かん</p> <p>〔下巻〕 021 語と述語 023 語のついで 026 秋の 034 かん 052 かん 069 かん 070 かん 080 かん 091 かん 096 かん 117 かん</p> <p>○教材数 24</p>
第3学年	<p>〔上巻〕 008 よく聞いて、じこしょ 032 よい聞き手になる 036 きちんとつたえる 108 つたえよう、楽しい 115 インタビュー</p> <p>〔下巻〕 087 しりょうから分かる、 小学生のこと</p> <p>○教材数 6</p>	<p>〔上巻〕 054 気になる記号 060 符号など 083 「ありがとう」をつたえ よう</p> <p>〔下巻〕 039 食べ物のひみつ 063 たから島のぼうけん 096 ことわざについて調べ よう 120 わたしの三大ニュース</p> <p>○教材数 7</p>	<p>〔上巻〕 010 きつてき 012 きつてき 040 きつてき 042 きつてき 066 きつてき 088 きつてき 092 きつてき 104 きつてき 106 きつてき</p> <p>〔下巻〕 008 ちが 030 ちが 048 ちが 074 ちが 075 ちが 076 ちが 078 ちが 104 ちが</p> <p>○教材数 18</p>	<p>〔上巻〕 025 国語辞典のつかい方 028 漢字の音訓 030 漢字の楽しみ (きせつの言 038 漢字の楽しみ (きせつの言 039 漢字の楽しみ (きせつの言 051 漢字の楽しみ (きせつの言 060 漢字の楽しみ (きせつの言 061 漢字の楽しみ (きせつの言 064 漢字の楽しみ (きせつの言 087 漢字の楽しみ (きせつの言 116 漢字の楽しみ (きせつの言 122 漢字の楽しみ (きせつの言</p> <p>〔下巻〕 025 漢字の広場 4 026 修飾語 028 漢字の楽しみ (きせつの言 044 漢字の楽しみ (きせつの言 046 漢字の楽しみ (きせつの言 067 漢字の楽しみ (きせつの言 068 漢字の楽しみ (きせつの言 072 漢字の楽しみ (きせつの言 093 コンピュータのローマ字 094 入力 096 ことわざについて調べよう 103 漢字の広場 6</p> <p>○教材数 24</p>

学年	A 話すこと・聞くこと	B 書くこと	C 読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項
第4学年	<p>[上巻] 008 ばらばら言葉を聞き取ろう 034 よろよい話し合いをしよう 108 だれもが関わり合えるように</p> <p>[下巻] 088 聞き取りメモの工夫</p> <p>○教材数 4</p>	<p>[上巻] 054 新聞を作ろう 084 自分の考えをつたえるには</p> <p>[下巻] 044 「クラブ活動リーフレット」を作ろう 072 野原に集まれ 094 わたしの研究レポート 124 十年後のわたしへ</p> <p>○教材数 6</p>	<p>[上巻] 010 春のうた 012 白いぼうし 040 大きな力を出す 042 動いて、考えて、また動く 066 ふるやのもり 068 一つの花 090 「読むこと」について考えよう 094 かげ 102 忘れもの 104 ぼくは川</p> <p>[下巻] 008 ごんぎつね 034 アップとルーズで伝える 050 プラタナスの木 070 のはらうた 076 ウナギのなぞを追って 104 初雪のふる日</p> <p>○教材数 16</p>	<p>[上巻] 026 漢字の組み立て 028 漢字辞典の使い方 032 春の風景 (きせつの言葉1) 051 漢字の広場1 052 短歌・俳句に親しもう(一) 064 いろいろな意味をもつ言葉 066 ふるやのもり 082 夏の風景 (きせつの言葉2) 089 漢字の広場2 106 カンジーはかせの漢字しりとり 120 漢字の広場3</p> <p>[下巻] 030 秋の風景 (きせつの言葉3) 032 慣用句 048 短歌・俳句に親しもう(二) 063 漢字の広場4 064 文と文をつなぐ言葉 074 冬の風景 (きせつの言葉4) 087 漢字の広場5 092 熟語の意味 102 まちえやすい漢字 123 漢字の広場6</p> <p>○教材数 21</p>
第5学年	<p>010 教えて、あなたのこと 063 きいて、きいて、きいてみよう 104 明日をつくるわたしたち 190 すいせんします</p> <p>○教材数 4</p>	<p>088 次への一歩一活動報告書 098 日常を十七音で 104 明日をつくるわたしたち 149 グラフや表を用いて書く 224 一まいの写真から 230 六年生になったら</p> <p>○教材数 6</p>	<p>013 ふるさと 014 あめ玉 020 なまえつけてよ 036 新聞を読もう 044 見立てる 046 生き物は円柱形 070 広がる、つながる、わたしたちの読書 074 千年の釘にいどむ 094 からたちの花 114 大造じいさんとガン 138 天気を予想する 157 百年後のふるさとを守る 176 詩の楽しみ方を見つけよう 178 想像力のスイッチを入れよう 188 見るなのざしき 200 わらぐつの中の神様</p> <p>○教材数 16</p>	<p>033 漢字の広場1 034 春の空 (季節の言葉1) 042 漢字の成り立ち 055 漢字の広場2 056 古典の世界 (一) 068 敬語 085 漢字の広場3 086 夏の夜 (季節の言葉2) 096 カンジー博士の暗号解読 102 和語・漢語・外来語 112 漢字の読み方と使い方 135 漢字の広場4 136 秋の夕暮れ (季節の言葉3) 154 同じ読み方の漢字 156 文の組み立て 170 古典の世界 (二) 172 分かりやすく伝える 187 漢字の広場5 195 複合語 198 冬の朝 (季節の言葉4) 223 方言と共通語 229 漢字の広場6</p> <p>○教材数 22</p>
第6学年	<p>010 つないで、つないで、一つのお話 045 学級討論会をしよう 092 未来がよりよくあるために 215 今、私は、ぼくは</p> <p>○教材数 4</p>	<p>078 ようこそ、私たちの町へ 088 たのしみは 092 未来がよりよくあるために 147 この絵、私はこう見る 190 忘れられない言葉</p> <p>○教材数 5</p>	<p>012 支度 014 カレーライス 034 笑うから楽しい 036 時計の時間と心の時間 054 私と本 058 森へ 074 河鹿の屏風 084 せんねんまんねん 108 やまなし 136 『鳥獣戯画』を読む 154 伝えられてきたもの 157 柿山伏 166 「柿山伏」について 178 未知へ 180 自然に学ぶ暮らし 200 海の命 222 生きる 226 生き物はつながりの中に 230 かなえられた願い —日本人になること</p> <p>○教材数 19</p>	<p>031 漢字の広場1 032 春のいぎき (季節の言葉1) 052 漢字の形と音・意味 073 漢字の広場2 076 夏のさかり (季節の言葉) 086 熟語の成り立ち 091 漢字の広場3 105 漢字の広場4 106 生活の中の言葉 134 秋の深まり (季節の言葉3) 151 漢字を正しく使えるように 153 覚えておきたい言葉 157 柿山伏 168 日本で使う文字 171 漢字の広場5 172 表現を選ぶ 176 天地の文 189 漢字の広場6 196 カンジー博士の山登り 198 春を待つ冬 (季節の言葉4)</p> <p>○教材数 20</p>

別記

様式4の調査項目③〔北海道とかかわりのある内容〕の具体的な内容

者	学年	単元及び教材名	北海道とかかわりのある記述内容	掲載しているページ
東書	2	付録日本のお話	「アイヌときつね」かやのしげる（紹介）	下P164
	3	ローマ字	「Hokkaido」（記述）	上P121
	4	四年生の本だな	アイヌの昔話より「セミ神さまのお告げ」宇梶静江（紹介）	上P86
		付録日本の短歌	「北海道・阿寒湖」（写真） 石川啄木の短歌「～阿寒の山の～」（記述）	下P178
	5	動物の体と気候	北海道のエゾシカ（記述、写真）	P34
		日本語のしらべー冬	石川啄木の短歌「～釧路の海の～」（記述）	P185
		方言と共通語	「つかれたときに『こわい』と言う」（記述）	P216
	6	六年生の本だな	「北の国から 前編・後編」倉本聰（紹介）	P83
		付録 未来に生かす自然のエネルギー	「日本の風車は、北海道や」（記述） 「稚内市、幌延町、苫前町、江差町」（地図）	P239
	学図	2	どんぐり	北海道のミズナラの木（記述、写真）
三省堂	3	米と麦	「麦ばたけ（北海道）」（写真）	P45
	5	学びをひろげる「あいつの年賀状」	「札幌」（記述）	分冊P28
	6	「なべ」の国、日本	「石狩鍋」（写真）	P145
教出	2	さけが大きくなるまで		下P32
	6	学校案内パンフレットを作ろう	「パンフレット（札幌市立南三条小学校）」（記述）	上P32
		付録「伝えられてきた作品」	『アイヌ神謡集』の紹介	上P136
		興味のある人物を紹介しよう「伊能忠敬」	伊能忠敬の道内での足跡（記述）	下P66
光村	2	この本、読もう	「カムイチカブ」（紹介）	上P42
	4	この本、読もう	「チロヌップのきつね」 藤村久和 文 手島圭三郎 絵（紹介）	上P81
			「シマリス」竹田津実（紹介）	上P100
	5	学習を広げよう「ニュース番組作りの現場から」	有珠山の噴火（記述）	P252
	6	ようこそ、私たちの町へ	「パンフレット（札幌）」（記述）	P78
		忘れられない言葉	「札幌」（記述）	P192

別記
様式4の調査項目⑤〔伝統的な言語文化にかかわる教材数〕の具体的な内容

発行者（東書）

学年	教材名	内容	掲載しているページ
1	むかしばなしをたのしもう	昔話	下P80
	付録むかしばなしをよんでもらおう 花さかじいさん	昔話	下P152
2	言いつたえられているお話を知ろう	昔話	上P114
	付録言い伝えられているお話を読もう いなばの白うさぎ	昔話	上P146
	かさこじぞう	昔話	下P70
	おばあちゃんに聞いたよ	伝承	下P94
3	俳句に親しもう	俳句	上P82
	日本語のしらべー夏	俳句	上P88
	付録日本の俳句	俳句	上P158
	日本語のしらべー秋	俳句	下P34
	慣用句を使おう	慣用句	下P42
	日本語のしらべー冬	俳句	下P80
	わらい話を楽しもう	伝承	下P88
	付録日本のわらい話	伝承	下P180
4	日本語のしらべー春	俳句	上P24
	「ことわざブック」をつくろう	ことわざ・故事成語	上P76
	日本語のしらべー夏	俳句・短歌	上P82
	付録日本のかるた	かるた	上P146
	日本語のしらべー秋	俳句・短歌	下P40
	日本語のしらべー冬	俳句・短歌	下P88
	百人一首を声に出して読んでみよう	短歌	下P96
	木竜うるし	人形劇	下P130
付録日本の短歌	短歌	下P178	
5	日本語のしらべー春	俳句・短歌	P24
	日本語のしらべー夏	俳句・短歌	P84
	古文を声に出して読んでみよう	古文	P104
	日本語のしらべー秋	俳句・短歌	P140
	日本語のしらべー冬	俳句・短歌	P184
	古文に親しもう	随筆	P190
6	日本語のしらべー春	俳句・短歌	P26
	日本語のしらべー夏	俳句・短歌	P78
	漢文を読んでみよう	漢文	P96
	日本の文字に関心を持とう	万葉がな	P100
	日本のしらべー秋	俳句・短歌	P126
	日本のしらべー冬	俳句・短歌	P174
	いにしえの言葉に学ぶ	名言	P180
	言葉は変わる	古文	P184
付録日本の伝統芸能	芸能	P262	

別記
様式4の調査項目⑤〔伝統的な言語文化にかかわる教材数〕の具体的な内容

			発行者（学図）
学年	教材名	内容	掲載しているページ
1	うみのみずは なぜしょっぱい	昔話	上P88
	おんちよろちよろ	昔話	下P116
2	ヤマタノオロチ	昔話	上P88
	かさこじぞう	昔話	下P32
	となえて おぼえる ことば	言葉	下P124
3	俳句	俳句	上P84
	三まいのおふだ	昔話	上P126
4	百人一首	短歌	上P96
	頭にかきの木	民話	上P140
	言葉のいずみ「ことわざ・故事成語・四字熟語」	ことわざ、故事成語	下P30
5	宇治拾遺物語	古文	上P102
	文語詩	文語詩	上P108
	わたし風「枕草子」	古文	上P114
	短歌・俳句を作ろう	短歌	下P40
	言葉のいずみ「日本語の文字の歴史」	万葉仮名	下P102
	木童うるし（人形劇）	昔話	下P134
6	日本語の表記	文字の歴史	上P58
	狂言 盆山	狂言	上P96
	漢詩	漢詩	上P104
	時代による言葉の変化	文語と口語	上P116
	狂言 盆山（資料編）	狂言	上P152

			発行者（三省堂）
学年	教材名	内容	掲載しているページ
1	いなばの白ウサギ	昔話	下P46
2	かさこじぞう	昔話	P152
3	声に出して読もう～俳句	俳句	P92
	カルタを作ろう	伝承	P176
	星取り	古文	分冊P44
	いろは歌	歌	分冊P45
	竹取物語	古文	分冊P46
4	落語 じゅげむ	伝承	P54
	声に出して読もう～短歌	短歌	P88
	故事成語の物語	故事成語	P172
	まんじゅうこわい	伝承	分冊P38
	小倉百人一首	短歌	分冊P44
	浦島太郎	昔話	分冊P46
5	国語辞典で受け継ぐ言葉の文化	伝承	P50
	狂言 しびり	伝承	P56
	雪 土	文語調の文章	P92
	漢字辞典で受け継ぐ言葉の文化	故事成語	P132
	声に出して読もう～外国の詩	文語調の文章	P166
	句会を楽しむ	俳句	P176
	言葉の由来	伝承	P202
	漢詩	漢文	分冊P44
	平家物語	古文	分冊P46
6	日本の随筆	古文	P66
	声に出して読もう～漢文	漢文	P170
	短歌を作る	短歌	P176
	日本語の歴史	伝承	P198
	枕草子	古文	分冊P48
	徒然草	古文	分冊P50
	おくのほそ道	古文・俳句	分冊P52

別記
様式4の調査項目⑤〔伝統的な言語文化にかかわる教材数〕の具体的な内容

発行者（教出）

学年	教材名	内容	掲載しているページ
1	おはなしのくに	むかしばなし、挿絵	上P71
	にほんのおはなし	絵本の紹介、挿絵	上P76
	天にのぼったおげやさん	昔話	下P52
	しりとりをしよう	文化	下P108
2	「いろは」をしよう	文化	上P82
	七草をおぼえよう	文化	下P30
	かさこじぞう	昔話	下P12
	いなばのしろうさぎ	神話	下P78
3	俳句に親しむ	俳句	上P60
	季節の言葉を集めようー春・夏ー	季語	上P66
	季節の言葉を集めようー秋・冬ー	季語	下P20
	ことわざ・慣用句	ことわざ、慣用句	下P60
4	短歌の世界	短歌	上P58
	月のつく言葉	ことば	上P65
	ぞろぞろ（落語）	落語	上P80
	いざないのページ	短歌	下表紙裏
	もみじ	ことば、短歌、歌	下P20
	故事成語	故事成語	下P56
	木竜うるし	物語	下P107
付録「百人一首」を読もう	短歌	下P136	
5	漢文に親しむ	漢文	上P36
	鳥	ことば、短歌、俳句	上P70
	「古典」を楽しむ	古文、昔話	下P32
	日本の伝統芸能	能や狂言について	下P38
	俳句・短歌を作ろう	俳句、短歌	下P40
	折り句を作ろう	折り句	下P76
	付録 附子（狂言）	狂言	下P136
	付録 短歌や俳句を楽しもう	短歌、俳句、川柳	下P146
6	薫風	俳句	上P19
	春はあけぼの	随筆	上P64
	雨	ことば	上P72
	付録 伝えられてきた作品	随筆、物語、沖縄の歌	上P134
	回文を作ろう	回文、和歌	下P50
	言葉は時代とともに	短歌、物語	下P94

別記
様式4の調査項目⑤〔伝統的な言語文化にかかわる教材数〕の具体的な内容

発行者（光村）

学年	教材名	内容	掲載しているページ
1	おむすびころりん	昔話	上P66
	まのいりょうし	昔話	下P38
	むかしばなしがいっぱい	昔話	下P40
	たぬきの糸車	昔話	下P76
2	いなばの白うさぎ	神話	上P40
	この本、読もう	昔話	上P42
	三まいのおふだ	昔話	下P80
3	俳句を楽しもう	俳句	上P51
	たのきゅう	昔話	上P62
	春の楽しみ	詩	上P30
	夏の楽しみ（きせつの言葉2）	俳句	上P64
	秋の楽しみ（きせつの言葉3）	俳句	下P28
	短歌を楽しもう	短歌	下P44
	この本、読もう	昔話	下P59
	冬の楽しみ（きせつの言葉4）	俳句・伝承	下P72
	詩を楽しもう	詩	下P74
ことわざについて調べよう	伝承	下P96	
4	春の風景（きせつの言葉1）	俳句	上P32
	短歌・俳句に親しもう（一）	短歌・俳句	上P52
	ふるやのもり	昔話	上P66
	夏の風景（きせつの言葉2）	俳句	上P82
	秋の風景（きせつの言葉3）	俳句	下P30
	短歌・俳句に親しもう（二）	短歌・俳句	下P48
	冬の風景（きせつの言葉4）	俳句	下P74
	百人一首に親しもう	短歌	下P132
5	春の空（季節の言葉1）	古文	P34
	古典の世界（一）	古文	P56
	夏の夜（季節の言葉2）	古文	P86
	日常を十七音で	俳句	P98
	秋の夕暮れ（季節の言葉3）	古文	P136
	古典の世界（二）	漢文	P170
	見るなのざしき	昔話	P188
	冬の朝（季節の言葉4）	古文	P198
	付録 古典に親しもう	古文	P258
6	春のいぶき（季節の言葉1）	俳句	P32
	河鹿の屏風	昔話	P74
	夏のさかり（季節の言葉2）	俳句	P76
	秋の深まり（季節の言葉3）	俳句	P134
	伝えられてきたもの	伝承・古文	P154
	天地の文	文語調の文章	P176
	春を待つ冬（季節の言葉4）	俳句	P198